

絶滅危惧Ⅱ類

マンネンスギ

Lycopodium dendroideum Michx.

ヒカゲノカズラ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／東アジア～北アメリカ

生 育 地 山地の林下や陽地に生える。県北山地の林下や、まれに笠間市、小美玉市などの平地林にも生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

コヒロハハナヤスリ

Ophioglossum petiolatum Hook.

ハナヤスリ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（東北地方中部以南）・四国・九州・琉球／世界の熱帯・亜熱帯

生 育 地 山野の路傍、林下などに生える。常陸太田市、笠間市、那珂市、行方市、古河市、常総市などに生育する。

選 定 理 由 草地の開発、遷移の進行

そ の 他



（県博収蔵標本：石岡市産）

コハナヤスリ

Ophioglossum thermale Kom. var. *nipponicum* (Miyabe et Kudo) M.Nishida

ハナヤスリ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州／中国・台湾

生 育 地 人工的な環境（墓地や芝地）に出現しやすい。笠間市、結城市などに生育する。

選 定 理 由 草地の開発、遷移の進行

そ の 他



水戸市（内山）

ハマハナヤスリ

Ophioglossum thermale Kom. var. *thermale*

ハナヤスリ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州・琉球／シベリアから中国・台湾の東アジア・ミクロネシア

生 育 地 海岸の砂浜や日当たりのよい湿地などに生える。高萩市，常陸太田市，笠間市，阿見町などに生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



(県博収蔵標本：土浦市産)

オオバノハチジョウシダ

Pteris excelsa Gaudich.

イノモトソウ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州(東北地方南部以南)・四国・九州／朝鮮から中国中南部以南の東アジア，南アジアからオセアニア

生 育 地 暖地のやや湿り気のある山地の林下に生える。北茨城市，日立市，常陸太田市，大子町などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



北茨城市(内山)

オオカナワラビ

Arachniodes amabilis (Bl.) Tindale

オシダ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州(関東以西)・四国・九州／朝鮮，中国，フィリッピンとスリランカからマレーシア

生 育 地 暖地の山地の林下に生える。北茨城市，日立市，常陸太田市，かすみがうら市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



北茨城市(内山)

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ホソバカナワラビ

Arachniodes aristata (G.Forst.) Tindale

オシダ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（石川県・関東以西）・四国・九州・琉球

生 育 地 暖地のやや乾いた山地の林下に群生することが多い。北茨城市，潮来市，鹿嶋市，筑波山などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



筑波山（内山）

オニカナワラビ

Arachniodes caudata Ching

オシダ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（新潟県と福島県南部以西）・四国・九州

生 育 地 低山地のやや乾燥した林中の崖下や林下などに生え，群生することは少ない。県内各地に点々と生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



桜川市（福田）

コバノカナワラビ

Arachniodes sporadosora (Kunze) Nakaike

オシダ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（関東地方以西の海岸沿い）・四国・九州／朝鮮，中国，台湾とマレーシアを東はニューギニア

生 育 地 暖地のやや乾燥した林下に生え，しばしば群生する。土浦市，かすみがうら市，つくば市に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，森林の伐採

そ の 他



土浦市（福田）

イワヘゴ

Dryopteris cycadina (Franch. et Sav.) C.Chr.

オシダ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（山形県・新潟県で珍しく関東地方南部以西）・四国・九州／朝鮮済州島・インド・スリランカからヒマラヤ・中国・台湾

生 育 地 暖地の山地の林下に生え、群生することは少ない。北茨城市、城里町、常陸大宮市、笠間市、吾国山、行方市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸大宮市（内山）

オオクジャクシダ

Dryopteris dickinsii (Franch. et Sav.) C.Chr.

オシダ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 北海道（奥尻島）・本州・四国・九州／中国

生 育 地 平地や山地のやや湿った林下などに生える。大子町、常陸大宮市、吾国山、水戸市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



水戸市（内山）

サクライカグマ

Dryopteris gymnophylla (Baker) C.Chr.

オシダ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（宮城県以南）・九州（大分県）／朝鮮・中国・タイ北部

生 育 地 平地から山地の斜面などに生える。大子町、桜川市、銚田市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



銚田市（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ヒメカナワラビ

Polystichum tsus-simense (Hook.) J.Sm.

オシダ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（福島県南端と関東地方以西）・四国・九州／朝鮮・中国（揚子江以南）・インドシナ・台湾

生 育 地 山地の林下の斜面や岩場の近くに生える。大子町，常陸太田市，日立市に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



真弓山（内山）

オオキヨズミシダ

Polystichum tsus-simense (Hook.) J.Sm. var. *mayebarae* (Tagawa) Sa.Kurata

オシダ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（福島県南端と関東地方以西）・四国・九州／中国

生 育 地 山地の林下の斜面や岩場の近くに生える。常陸太田市，日立市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

コハシゴシダ

Thelypteris angustifrons (Miq.) Ching

ヒメシダ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（新潟県・石川県・関東地方南部以西）・四国・九州・琉球／朝鮮・台湾・中国

生 育 地 暖地の林縁や路傍，谷津田の土手などに生える。県内各地に点々と生育する。

選 定 理 由 森林の伐採，草地の開発，遷移の進行

そ の 他



石岡市（福田）

ニッコウシダ

Thelypteris nipponica (Franch. et Sav.) Ching

ヒメシダ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州／朝鮮・中国

生 育 地 山地のやや湿った林下や湿地に群生して生える。北茨城市，高萩市，常陸太田市，鷄足山などに生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他 メニッコウシダを含む。



(県博収蔵標本：北茨城市産)

カラクサイヌワラビ

Athyrium clivicola Tagawa

メシダ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国

生 育 地 山地のやや湿った林下に生える。北茨城市の冷温帯林下に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



(県博収蔵標本：北茨城市産)

ヘラシダ

Deparia lancea (Thunb.) Fraser-Jenk.

メシダ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（関東地方中・南部以西）・九州・琉球／朝鮮・中国・台湾からフィリッピン

生 育 地 暖地の洪積台地斜面の湿り気のあるところや低山地のやや陰湿な林下に生える。北茨城市，石岡市，つくば市，鹿嶋市，稲敷市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



つくば市（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

オニヒカゲワラビ

Diplazium nipponicum Tagawa

メシダ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州・四国・九州／中国

生 育 地 山地のやや陰湿な林下に生える。北茨城市、大子町、真弓山などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

ホテイシダ

Lepisorus annuifrons (Makino) Ching

ウラボシ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮

生 育 地 山地の岩上のくぼみや樹幹などに生える。北茨城市、常陸太田市、高萩市、大子町などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



大子町（内山）

ミヤマノキシノブ

Lepisorus ussuriensis (Regel et Maack) Ching var. *distans* (Makino) Tagawa

ウラボシ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 南千島・北海道・本州・四国・九州／朝鮮

生 育 地 冷温帯の樹幹や岩上に生える。八溝山、雨巻山、筑波山などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



筑波山（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ヒメコマツ

Pinus parviflora Siebold et Zucc. var. *parviflora*

マツ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 北海道（南部）・本州・四国・九州

生 育 地 山地の尾根筋の斜面などに生える。北茨城市、大子町、高萩市、常陸太田市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



大子町（内山）

イブキ

Juniperus chinensis L.

ヒノキ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州（岩手県以南）・四国・九州・主として太平洋側の海岸沿い

生 育 地 海岸の安定した岩場などに生え、大木になると幹がねじれたようになる。北茨城市、日立市などに生育する。

選 定 理 由 海岸の開発，森林の伐採

そ の 他 日立市にはいぶき山イブキ樹叢（国天然記念物）がある。



日立市（内山）

ダケカンバ

Betula ermanii Cham.

カバノキ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 北海道・本州（中部以北）・四国

生 育 地 冷温帯から高山帯までの陽あたりのよい開放地に生える。八溝山頂付近などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



八溝山（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ウダイカンバ

Betula maximowicziana Regel

カバノキ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 南千島（国後島）・北海道・本州（岐阜県以北）
[日本固有種]

生 育 地 山地の日当たりのよい開放地に先駆的に侵入することが多い。肥沃な土地に生える。高萩市に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



北茨城市（内山）

シラカンバ

Betula platyphylla Sukaczew var. *japonica* (Miq.) H.Hara

カバノキ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 北海道・本州（中部地方以北）／千島・樺太・朝鮮・中国・東シベリア

生 育 地 主に冷温帯の日当たりのよい開放地に生える。県北の山地や平地の那珂市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



北茨城市（内山）

ハシバミ

Corylus heterophylla Fisch. ex Besser var. *thunbergii* Blume

カバノキ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・九州／朝鮮・中国・ウスリー・アムール

生 育 地 日当たりのよい山野や湿地に接する林縁などに生える。日立市、那珂市、笠間市、小美玉市、つくば市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



小美玉市（丸山）

ハルニレ

Ulmus davidiana Planch. var. *japonica* (Rehder) Nakai

ニレ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国（東北・北部）

生 育 地 肥沃な沖積地，洪積台地斜面や山地に生える。北茨城市，高萩市，大子町，城里町などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



御前山（内山）

コケミズ

Pilea peploides (Gaudich.) Hook. et Arn. var. *peploides*

イラクサ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（関東以西）・四国・九州・琉球／朝鮮・中国・マレーシア・インド・ハワイ・ガラパゴス諸島

生 育 地 山地の湿り気のある岩場に生える。大子町，常陸太田市，常陸大宮市，筑波山などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



大子町（内山）

ウナギツカミ

Persicaria aestiva Ohki (102)

タデ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

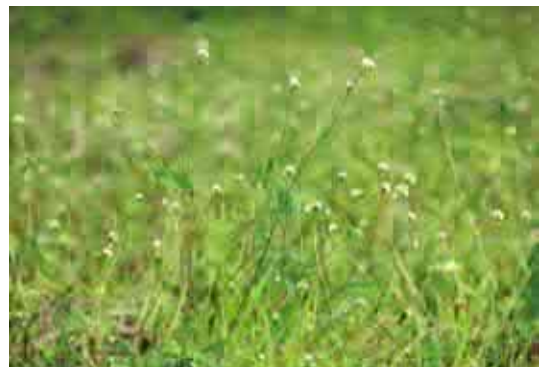
環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮南部

生 育 地 放棄水田や水田脇の土手に生える。筑西市，桜川市，結城市などに生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



桜川市（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ヤナギヌカボ

Persicaria foliosa (H.Lindb.) Kitag. var. *paludicola* (Makino) H.Hara

タデ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 北海道・本州・九州／基本種はヨーロッパよりシベリアをへてアムール・ウスリー・中国(東北)まで

生 育 地 低地の日当たりのよい湿地に生える。攪乱を受ける湿地、休耕田、溜池畔などに生育する。常陸太田市に生育する。

選 定 理 由 河川の改修、湿地の開発

そ の 他

ナガバノウナギツカミ

Persicaria hastatosagittata (Makino) Nakai

タデ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州・四国・九州／中国(南部・台湾)

生 育 地 河川敷、溜池付近にある湿地などに生える。水戸市、銚田市、神栖市、土浦市、稲敷市などに生育する。

選 定 理 由 湿地の開発、遷移の進行

そ の 他



稲敷市(内山)

ヌカボタデ

Persicaria taquetii (H.Lev.) Koidz.

タデ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州・四国・九州／朝鮮

生 育 地 河川敷などの草地や湿地に生える。県南、県西地域の河川流域などに生育する。

選 定 理 由 河川の改修、湿地の開発

そ の 他



八千代町(内山)

ニオイタデ

Persicaria viscosa (Buch.-Ham. ex D.Don) H. Gross ex T.Mori

タデ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州(関東以西)～九州/ウスリー・中国・朝鮮・インド

生 育 地 原野, 低山の日当たりに生える。行方市, 神栖市, 稲敷市などに生育する。

選 定 理 由 遷移の進行, 湿地の開発

そ の 他



(県博収蔵標本：龍ヶ崎市産)

ノダイオウ

Rumex longifolius DC.

タデ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 北海道・本州(中部以北および和歌山県など) / 北半球

生 育 地 川岸などの湿った草地などに生える。吾国山などに生育する。

選 定 理 由 河川の改修, 湿地の開発

そ の 他



(県博収蔵標本：常総市産)

ワダソウ

Pseudostellaria heterophylla (Miq.) Pax

ナデシコ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・九州/朝鮮・中国・ウスリー

生 育 地 山野の落葉樹林下や小さな崖地などに生える。常陸大宮市, 常総市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸大宮市(内山)

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ナンブワチガイソウ

Pseudostellaria japonica (Korsh.) Pax

ナデシコ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州／中国（北部・西南部・東北）・ウスリー

生 育 地 山地の明るい林下や林縁などに生える。北茨城市，高萩市，常陸太田市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



北茨城市（内山）

ヤマグルマ

Trochodendron aralioides Siebold et Zucc.

ヤマグルマ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（山形県南部以南）・四国・九州・琉球・伊豆諸島／台湾・朝鮮南端部

生 育 地 山地の急な斜面を好み岸壁のようなところに生える。男体山に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他 男体山では、ナガバナヤマグルマに相当すると思われるが、十分には区別できない。



男体山（内山）

ヒメイチゲ

Anemone debilis Fisch. ex Turcz.

キンポウゲ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州（近畿地方以北）／シベリア東部～中国（北部・東北）・朝鮮・千島

生 育 地 主に亜高山帯や高山帯などに生える。北茨城市，常陸太田市の冷温帯の渓谷林に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，森林の伐採

そ の 他



北茨城市（内山）

レンゲショウマ

Anemonopsis macrophylla Siebold et Zucc.

キンポウゲ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

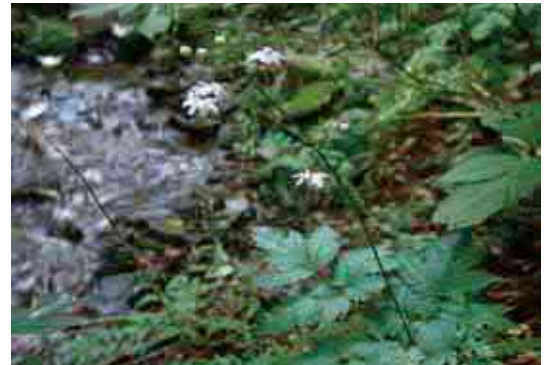
環境省2012

分 布 本州（主として太平洋側）〔日本固有種〕

生 育 地 山地の落葉広葉樹林下などに生える。北茨城市、高萩市、常陸太田市、大子町、常陸大宮市などに生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない、森林の伐採

そ の 他



大子町（内山）

カザグルマ

Clematis patens C.Morren et Decne.

キンポウゲ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012 準絶滅危惧（NT）

分 布 本州・四国・九州（北部）／朝鮮・中国（東北の南部）

生 育 地 主に湿り気のある林縁に生える。大子町、那珂市、東海村、ひたちなか市、水戸市などに生育する。

選 定 理 由 園芸採取、森林の伐採

そ の 他



ひたちなか市（内山）

コキツネノボタン

Ranunculus chinensis Bunge

キンポウゲ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類（VU）

分 布 北海道（南部）・本州・四国・九州／中国・朝鮮・シベリア東部

生 育 地 日当たりのよい湿地や河川敷などに生える。取手市、稲敷市などに生育する。

選 定 理 由 河川の改修、湿地の開発

そ の 他



（県博収蔵標本：常総市産）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

オトコゼリ

Ranunculus tachiroei Franch. et Sav.

キンポウゲ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州／朝鮮

生 育 地 川岸や水田などの湿り気の多いところに生える。城里町、笠間市、鹿嶋市などに生育する。最近の報告はない。

選 定 理 由 湿地の開発、遷移の進行

そ の 他



(中崎所蔵標本：笠間市産)

ヒキノカサ

Ranunculus ternatus Thunb.

キンポウゲ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州 (関東地方以西)・四国・九州／中国 (本土・台湾)・朝鮮 (済州島)

生 育 地 日当たりのよい湿った草地などに生える。河内町や小貝川などの河畔に生育する。

選 定 理 由 河川の改修

そ の 他



常総市 (内山)

ノカラムツ

Thalictrum simplex L. var. *brevipes* H.Hara

キンポウゲ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州 (東北地方南部以南)・四国・九州／朝鮮南部・中国 (中北部・東北)

生 育 地 日当たりのよい湿り気のある河川敷などの草地に生える。つくば市、取手市、常総市などに生育する。

選 定 理 由 河川の改修

そ の 他



常総市 (内山)

コウホネ

Nuphar japonica DC.

スイレン科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道（西南部）・本州・四国・九州／朝鮮

生 育 地 浅い池や沼または小さな流れに生える。大子町，那珂市，茨城町，牛久市などに生育する。

選 定 理 由 河川の改修

そ の 他



那珂市（内山）

オオバウマノズクサ

Aristolochia kaempferi Willd.

ウマノズクサ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（関東以西）・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 山地の日当たりのよい林縁や林下などに生える。常陸太田市，筑波山などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他 タンザワウマノズクサを含む。



桜川市（内山）

ヤマシャクヤク

Paeonia japonica (Makino) Miyabe et Takeda

ボタン科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012 準絶滅危惧（NT）

分 布 本州（関東・中部地方以西）・四国・九州／朝鮮 [日本固有種]

生 育 地 山地の湿り気のある落葉広葉樹林下などに生える。北茨城市，高萩市，大子町，つくば市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他 ケヤマシャクヤクを含む。



常陸太田市（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

モウセンゴケ

Drosera rotundifolia L.

モウセンゴケ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／北半球の温帯、
亜寒帯

生 育 地 日当たりのよい湿地や崖地の湿り気のあると
ころに生える。北茨城市，高萩市，日立市，
東海村などに生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



常陸太田市（内山）

ハクサンハタザオ

Arabidopsis halleri (L.) O'Kane et Al-Shehbaz subsp. *gemmifera* (Matsum.) O'Kane et Al-Shehbaz

アブラナ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国（剣山）・九州（宮崎県）
／朝鮮

生 育 地 山地の日当たりよい草地や林縁などに生える。
大子町，常陸太田市，常陸大宮市などに
生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



大子町（中崎）

ハマハタザオ

Arabis stelleri DC. var. *japonica* (A.Gray) F.Schmidt

アブラナ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮南部・中国（中
北部・東北）・樺太・千島

生 育 地 海岸の砂地から草地などに生える。北茨城市
から神栖市の海岸に点々と生育する。

選 定 理 由 海岸の開発

そ の 他



高萩市（内山）

コイヌガラシ

Rorippa cantoniensis (Lour.) Ohwi

アブラナ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州（関東以西）・四国・九州／朝鮮・中国・アムール・ウスリー

生 育 地 河原，休耕田，留池に隣接する湿地などに生える。つくばみらい市，稲敷市，筑西市，常総市，坂東市，八千代町などに生育する。

選 定 理 由 河川の改修

そ の 他



常総市（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ハタザオ

Turritis glabra L.

アブラナ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／ユーラシアに広く分布し，北アメリカやオーストラリアにも帰化している

生 育 地 山野の明るい草地や海岸の草地などに生える。稲敷市などの県南地域や，ひたちなか市などに生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



ひたちなか市（内山）

ウメバチソウ

Parnassia palustris L. var. *palustris*

ユキノシタ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／台湾・東アジア北部・樺太・千島

生 育 地 山地の日当たりのよい湿地に生える。県北山地，笠間市，加波山，筑波山などに生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



北茨城市（内山）

エドヒガン

Cerasus spachiana Lavalee ex H.Otto var. *spachiana* f. *ascendens* (Makino) H.Ohba

バラ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州／朝鮮（済州島）・中国（台湾・大陸中部）

生 育 地 山地に生える。高萩市、大子町、常陸大宮市、城里町、笠間市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



御前山（内山）

オオダイコンソウ

Geum aleppicum Jacq.

バラ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州（中北部）／ヨーロッパからシベリア・中国・朝鮮・樺太

生 育 地 山地の林縁や道ばたなどに生える。常陸太田市に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採，草地の開発，遷移の進行

そ の 他



（県博収蔵標本：高萩市産）

リンボク

Laurocerasus spinulosa (Siebold et Zucc.) C.K.Schneid.

バラ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（茨城県・福井県以西）・四国・九州・琉球（沖縄島）／台湾・フィリッピン

生 育 地 山地のやや湿り気のある林下に生える。北茨城市、高萩市、常陸太田市、城里町、桜川市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸大宮市（藤田）

モリイバラ

Rosa onoei Makino var. *hakonensis* (Franch. et Sav.) H. Ohba

バラ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（関東以西）・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 山地のやや湿り気のある林下や登山道脇などに生える。筑波山，笠間市，城里町，常陸大宮市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



城里町（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ハマナス

Rosa rugosa Thunb.

バラ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 北海道・本州（太平洋側では茨城県南部まで・日本海側では島根県まで）／東アジアの温帯から亜寒帯

生 育 地 海岸砂地に生え，地下茎を伸ばし大群落をつくる。鹿嶋市に生育する。

選 定 理 由 海岸の開発

そ の 他 鹿嶋市大小志碕に国指定のハマナス自生南限地がある。



鹿嶋市（内山）

ナガボノシロワレモコウ

Sanguisorba tenuifolia Fisch. ex Link var. *alba* Trautv. et Mey. (102)

バラ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 北海道・本州（東北・関東地方）／樺太

生 育 地 山野の湖畔や湿り気のある草地に生える。土浦市，つくば市，竜ヶ崎市，河内町などに生育する。

選 定 理 由 河川の改修，湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



稲敷市（内山）

アイズシモツケ

Spiraea chamaedryfolia L. var. *pilosa* (Nakai) H.Hara

バラ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州（中部地方以北）・九州（熊本県）
／東アジア・シベリア

生 育 地 山地の湿り気のある斜面や岩場などに生える。
久慈山地に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

タヌキマメ

Crotalaria sessiliflora L.

マメ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州（東南北部以西）・四国・九州・琉球／朝鮮・
中国・東南アジア・インド

生 育 地 平地の湿地、日当たりのよい草地などに生える。
県内各地に点々と生育する。

選 定 理 由 草地の開発、遷移の進行

そ の 他



土浦市（内山）

イヌハギ

Lespedeza tomentosa (Thunb.) Siebold ex Maxim.

マメ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類（VU）

分 布 本州・四国・九州・琉球／朝鮮・中国・インド・
ヒマラヤ

生 育 地 草地や海に近い日当たりのよい砂地に生える。
常陸大宮市、日立市、ひたちなか市、神
栖市、古河市などに生育する。

選 定 理 由 草地の開発、遷移の進行

そ の 他



ひたちなか市（内山）

マキエハギ

Lespedeza virgata (Thunb.) DC.

マメ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州・琉球／朝鮮・中国（本土・台湾）

生 育 地 山野の日当たりのよい乾いた道ばたや土壌の浅い草地に生える。県内各地に点々と生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



常陸大宮市（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

タンキリマメ

Rhynchosia volubilis Lour.

マメ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（千葉県以西）・四国・九州・琉球／朝鮮・中国・フィリピン

生 育 地 海岸や山野の草原，林縁などに生える。鉾田市，鹿嶋市，神栖市などに生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



鉾田市（内山）

ヨツバハギ

Vicia nipponica Matsum.

マメ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国

生 育 地 山野の草地や道ばたの斜面などに生える。日立市，大子町，常陸大宮市，城里町などに生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



常陸大宮市（内山）

オオバクサフジ

Vicia pseudo-orobus Fisch. et C.A.Mey.

マメ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国・ウ
スリー・アムール・シベリア東部

生 育 地 山野の草原や林縁に生える。県内各地に県内
各地に点々と生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



ひたちなか市 (内山)

ナツフジ

Wisteria japonica Siebold et Zucc.

マメ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州 (東海道以西)・四国・九州

生 育 地 暖地の林内や林縁などに生える。潮来市に生
育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない

そ の 他



潮来市産栽培 (内山)

タチフウロ

Geranium krameri Franch. et Sav.

フウロソウ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州 (東北地方南部～中部地方)・四国・九
州／朝鮮・アムール・中国 (東北)

生 育 地 山野の草地などに生える。県内各地に点々と
生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他 フシゲタチフウロを含む。



常陸太田市 (内山)

オオイタヤマメイツ

Acer shirasawanum Koidz.

カエデ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（福島県以西）・四国 [日本固有種]

生 育 地 冷温帯に生える。北茨城市，八溝山に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



八溝山（内山）

サワダツ

Euonymus melananthus Franch. et Sav.

ニシキギ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 冷温帯の沢筋にある林下に生える。筑波山，加波山に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，森林の伐採

そ の 他



筑波山（内山）

イソノキ

Rhamnus crenata Siebold et Zucc.

クロウメモドキ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州・四国・九州／朝鮮・中国

生 育 地 山野の溜池周辺などに生える。水戸市，笠間市，銚田市などに生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



水戸市（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

シナノキ

Tilia japonica (Miq.) Simonk.

シナノキ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・九州

生 育 地 冷温帯の山地に生える。高萩市，大子町，筑波山などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



筑波山（内山）

サクラスミレ

Viola hirtipes S.Moore

スミレ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国（東北）・ウスリー

生 育 地 山地の草原に生える。県北山地の草原や落葉樹林下に生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



高萩市（内山）

ミズマツバ

Rotala mexicana Cham. et Schltdl.

ミソハギ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類（VU）

分 布 本州・四国・九州・琉球／朝鮮・中国・フィリピン・インド・カフカズ・中央アジア・アフリカ

生 育 地 水田や湿地に生える。常陸大宮市，日立市，笠間市，筑西市などに生育する。

選 定 理 由 農地の改修

そ の 他



つくば市（内山）

ミズキカシグサ

Rotala rosea (Poir.) C.D.K.Cook

ミソハギ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州・四国・九州・琉球／朝鮮

生 育 地 水田や湿地に生える。日立市に生育する。

選 定 理 由 農地の改修

そ の 他



日立市 (安嶋)

ウシタキソウ

Circaea cordata Royle

アカバナ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国・ウ
スリー・ヒマラヤ

生 育 地 湿り気のある山地の林下生える。八溝山, 日
立市, 水戸市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



大子町 (内山)

イワアカバナ

Epilobium amurense Hausskn. subsp. *cephalostigma* (Hausskn.) C.J.Chen, Hoch et Raven

アカバナ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・九州／アムール・ウスリー・
中国 (東北・台湾)・千島

生 育 地 山間の湿地に生える。北茨城市, 高萩市, 常
陸太田市, 八溝山などに生育する。

選 定 理 由 湿地の開発, 遷移の進行

そ の 他



(県博収蔵標本：北茨城市産)

絶
滅

絶
滅
危
惧
Ⅰ
A
類

絶
滅
危
惧
Ⅰ
B
類

絶
滅
危
惧
Ⅱ
類

準
絶
滅
危
惧

情
報
不
足
①注
目
種

情
報
不
足
②現
状
不
明
種

ミズユキノシタ

Ludwigia ovalis Miq.

アカバナ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州・四国・九州・琉球／朝鮮（済州島）・中国（本土・台湾）

生 育 地 溜池や沼の水辺に生える。常陸太田市，笠間市，水戸市，神栖市などに生育する。

選 定 理 由 溜池の埋立

そ の 他



常陸太田市（内山）

ホタルサイコ

Bupleurum longiradiatum Turcz. var. *elatus* (Koso-Pol.) Kitag.

セリ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州

生 育 地 日当たりのよい草地に生える。主に久慈山地に生育する。

選 定 理 由 個体数が少ない，草地の開発，遷移の進行

そ の 他



大子町（内山）

イワセントウソウ

Pternopetalum tanakae (Franch. et Sav.) Hand.-Mazz.

セリ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州／朝鮮・中国

生 育 地 深山の湿ったところに生える。北茨城市，高萩市，三鈷室山に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



北茨城市（内山）

ヌマゼリ

Sium suave Walter var. *nipponicum* (Maxim.) H.Hara

セリ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国（東北）

生 育 地 湿地に生える。高萩市，日立市，笠間市，水戸市などに生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



笠間市（内山）

シャクジョウソウ

Monotropa hypopithys L.

イチヤクソウ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／アジア・北アメリカ・ヨーロッパ

生 育 地 山地の林下のやや暗いところに生える。県内ではまれに生育しているが，個体数は少ない。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



北茨城市（内山）

シロヤシオ（ゴヨウツツジ）

Rhododendron quinquefolium Bisset et S.Moore

ツツジ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（岩手県以南の太平洋側）・四国〔日本固有種〕

生 育 地 山地に生える。北茨城市，高萩市，八溝山，男体山などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



大子町（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現狀不明種

ヤナギトラノオ

Lysimachia thyrsiflora L.

サクラソウ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 絶滅種

環境省2012

分 布 北海道、本州（中部以北）／北半球の寒帯

生 育 地 寒冷地の湿原に生える。霞ヶ浦の湖岸に生育する。

選 定 理 由 湖岸の埋立

そ の 他



土浦市（福田）

イヌセンブリ

Swertia tosaensis Makino

リンドウ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類（VU）

分 布 本州・四国・九州／朝鮮・中国

生 育 地 山野の湿地に生える。県内では数か所で確認されているが個体数は少ない。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



小美玉市（内山）

ガガブタ

Nymphoides indica (L.) Kuntze

ミツガシワ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012 準絶滅危惧（NT）

分 布 本州・四国・九州／朝鮮・中国・東南アジア・アフリカ・オーストラリア

生 育 地 湖沼に生える。霞ヶ浦周辺に生育するが，生育状況はよくない。

選 定 理 由 湖岸の埋立

そ の 他



稲敷市（内山）

アサザ

Nymphoides peltata (S.G.Gmel.) Kuntze

ミツガシワ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州・四国・九州／朝鮮・中国からユーラシアの温帯

生 育 地 湖沼に生える。北浦や霞ヶ浦などでは一部で群生するが、面積は減少している。

選 定 理 由 湖岸の埋立

そ の 他



潮来市 (内山)

コカモメヅル

Tylophora floribunda Miq.

ガガイモ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

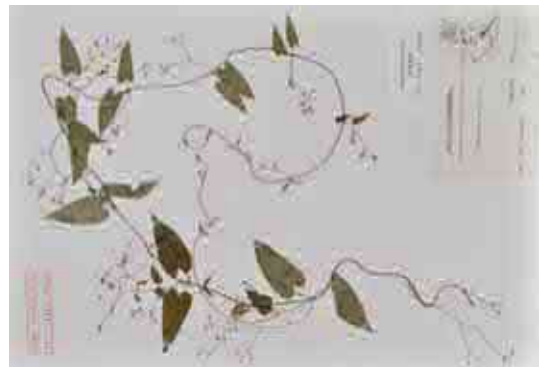
環境省2012

分 布 本州・四国・九州／朝鮮・中国

生 育 地 山野の草地に生える。生育地も個体数も減少している。

選 定 理 由 草地の開発、遷移の進行

そ の 他



(県博収蔵標本：大子町産)

スズサイコ

Vincetoxicum pycnostelma Kitag.

ガガイモ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・ダフリア・中国

生 育 地 日当たりのよいやや乾いた草地に生える。生育地も個体数も減少している。

選 定 理 由 草地の開発、遷移の進行

そ の 他



大子町 (内山)

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

アリドオシ

Damnacanthus indicus Gaertn.f.

アカネ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（関東以西）・四国・九州／朝鮮半島南部・中国中部

生 育 地 林内に生える。生育地は限られるが、生育状況は良い。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他 県北の生育地は北限に近い生育地と思われる。



潮来市（内山）

オオアリドオシ（ニセジュズネノキ）

Damnacanthus indicus Gaertn.f. var. *major* (Siebold et Zucc.) Makino

アカネ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（関東以西）・四国・九州・琉球／朝鮮南部・中国東部

生 育 地 林内に生える。県内の生育地は少ない。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



佐白山（内山）

ハナムグラ

Galium tokyoense Makino

アカネ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類（VU）

分 布 本州（関東・中部）／朝鮮・中国（東北）

生 育 地 河川敷の湿った草地などに生える。筑西市、坂東市、常総市、霞ヶ浦周辺などに生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



稲敷市（内山）

スナビキソウ

Argusia sibirica (L.) Boehmer

ムラサキ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・シベリア・ヨーロッパ

生 育 地 海岸の砂地に生える。生育地は減少している。

選 定 理 由 海岸の開発

そ の 他



鹿嶋市 (内山)

オニルリソウ

Cynoglossum asperrimum Nakai

ムラサキ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮

生 育 地 山地に生える。八溝山，北茨城市，常陸太田市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



大子町 (内山)

ヒイラギソウ

Ajuga incisa Maxim.

シソ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012 絶滅危惧ⅠB類 (EN)

分 布 本州 (中部・関東) [日本固有種]

生 育 地 山の木陰に生える。筑波山，御前山，城里町に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



御前山 (内山)

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現狀不明種

キセワタ

Leonurus macranthus Maxim.

シソ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 北海道・本州・四国・九州／中国

生 育 地 山地や丘陵の草地に生える。大子町，常陸太田市，日立市などに生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



日立市 (内山)

ヒメハッカ

Mentha japonica (Miq.) Makino

シソ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 北海道・本州 [日本固有種]

生 育 地 湿地に生える。県北から中央部にかけて点々と生育するが，個体数は少ない。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



笠間市 (内山)

ヤマジソ

Mosla japonica (Benth. ex Oliv.) Maxim.

シソ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮南部

生 育 地 日当たりのよい丘陵に生える。八溝山，高萩市，常陸太田市などに生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



(県博収蔵標本：筑波山産)

ナミキソウ

Scutellaria strigillosa Hemsl.

シソ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国（東北）・千島・樺太

生 育 地 海岸の砂地に生える。日立市，ひたちなか市，銚田市などに生育する。

選 定 理 由 海岸の開発

そ の 他



銚田市（藤田）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

マルバノサウトウガラシ

Deinostema adenocaulum (Maxim.) T.Yamaz.

ゴマノハグサ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類（VU）

分 布 本州・四国・九州／朝鮮南部

生 育 地 水田や湿地に生える。常陸太田市，水戸市，小美玉市，牛久市などに生育する。

選 定 理 由 農地の改修，農業の使用

そ の 他



水戸市（内山）

オオアブノメ

Gratiola japonica Miq.

ゴマノハグサ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類（VU）

分 布 本州（宮城県以南）・九州／朝鮮・中国（本土・東北）・ウスリー

生 育 地 湿地に生える。県内の生育地は少ない。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



常陸太田市（内山）

ヤマウツボ

Lathraea japonica Miq.

ゴマノハグサ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（関東以西）・四国・九州／朝鮮（鬱陵島）

生 育 地 やや湿気のある落葉樹林内に生える。北茨城市，常陸太田市に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他 本県産のものはケヤマウツボの型である。



真弓山（内山）

クチナシグサ

Monochasma shearerii (S.Moore) Maxim.

ゴマノハグサ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（関東・中京・中国）・四国・九州（北部）
／中国中部

生 育 地 低地の落葉樹林下に生える。大子町，常陸大宮市，坂東市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸大宮市（内山）

ゴマノハグサ

Scrophularia buergeriana Miq.

ゴマノハグサ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類（VU）

分 布 本州（関東南部・中部・中国）九州／朝鮮・中国（北部・東北）

生 育 地 やや湿った草原に生える。常総市などに生育する。県内の生育地は少ない。

選 定 理 由 河川の改修

そ の 他



坂東市（内山）

オオヒキヨモギ

Siphonostegia laeta S.Moore

ゴマノハグサ科

茨城県2012	絶滅危惧Ⅱ類
茨城県1997	危急種
環境省2012	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
分 布	本州 (関東・中京・中国)・四国 (瀬戸内側) / 中国 (中南部)
生 育 地	山地や丘陵の草地に生える。県内では高鈴山や桜川市などに生育する。
選 定 理 由	草地の開発, 遷移の進行
そ の 他	



水戸市 (内山)

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

イヌノフグリ

Veronica polita Fr. subsp. *lilacina* (T.Yamaz.) T.Yamaz.

ゴマノハグサ科

茨城県2012	絶滅危惧Ⅱ類
茨城県1997	
環境省2012	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
分 布	本州・四国・九州・琉球 / 東南アジアの温帯～暖帯
生 育 地	土手や道端の草地などに生える。大子町, 高萩市, 水戸市, 鹿嶋市などに生育する。
選 定 理 由	外来種との競合
そ の 他	



ひたちなか市 (内山)

ハマウツボ

Orobanche coerulea Stephan ex Willd.

ハマウツボ科

茨城県2012	絶滅危惧Ⅱ類
茨城県1997	
環境省2012	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
分 布	北海道・本州・四国・九州・琉球 / 中国・朝鮮・シベリア・ヨーロッパ東部
生 育 地	海岸の砂地に生える。日立市, 東海村, 鹿嶋市などに生育する。
選 定 理 由	海岸の開発
そ の 他	



ひたちなか市 (内山)

オミナエシ

Patrinia scabiosifolia Fisch. ex Trevir.

オミナエシ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国・シベリア東部

生 育 地 日当たりのよい山の草地に生える。県内の生育地は近年急激に減少している。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他 秋の七草として知られている。



小美玉市（内山）

ツルギキョウ

Campanumoea javanica Blume var. *japonica* Makino

キキョウ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類（VU）

分 布 本州（関東以西）・四国・九州／台湾

生 育 地 山地の林下や林縁に生える。常陸太田市，笠間市，筑波山などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

バアソブ

Codonopsis ussuriensis (Rupr. et Maxim.) Hemsl.

キキョウ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類（VU）

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国（東北）・ウスリー・アムール

生 育 地 山地の林下や林縁などに生える。大子町，小美玉市，下妻市，古河市などに生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



（県博収蔵標本：常総市産）

キキョウ

Platycodon grandiflorus (Jacq.) A.DC.

キキョウ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 北海道・本州・四国・九州・奄美（請島）／朝鮮・中国・ウスリー

生 育 地 山野の草地に生える。県内での生育地は著しく減少している。

選 定 理 由 園芸採取，草地の開発，遷移の進行

そ の 他 秋の七草として知られている。



常陸太田市（安嶋）

ノコギリソウ

Achillea alpina L. var. *longiligulata* H.Hara

キク科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州／朝鮮南部・樺太・中国・ベトナム北部・ネパール・シベリア東部・カムチャツカ・アリューシャン・北アメリカ

生 育 地 山地の草原に生える。高萩市，三鈷室山に生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



常陸太田市（大津）

カワラハハコ

Anaphalis margaritacea (L.) Benth. et Hook.f. subsp. *yedoensis* (Franch. et Sav.) Kitam.

キク科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 川原の砂地に生える。大子町，常陸大宮市，神栖市，古河市などに生育する。

選 定 理 由 河川の改修

そ の 他



(県博収蔵標本：御前山産)

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

シロヨモギ

Artemisia stelleriana Besser

キク科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州（新潟県・茨城県以北）・北海道／樺太・千島・朝鮮・カムチャツカ・オホーツク海沿岸

生 育 地 海岸の砂地に生える。北茨城市，日立市，ひたちなか市，鉾田市などに生育する。

選 定 理 由 海岸の開発

そ の 他 県内の生育地は南限に近い生育地である。



ひたちなか市（内山）

ヒメシオン

Aster fastigiatus Fisch.

キク科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州・四国・九州／朝鮮・中国・ダフリア

生 育 地 草原の湿地に生える。休耕田などで見られることもある。高萩市，大子町，常陸大宮市，下妻市などに生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



城里町（藤田）

ウラギク

Aster tripolium L.

キク科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012 準絶滅危惧（NT）

分 布 北海道（東部）・本州（関東以西の太平洋側）・四国・九州

生 育 地 海岸の湿地に生える。神栖市に生育する。

選 定 理 由 河川の改修

そ の 他



神栖市（高田）

コハマギク

Chrysanthemum yezoense Maek.

キク科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 北海道（根室から太平洋岸に沿って渡島）・
本州（青森県竜飛崎から太平洋岸に沿って茨
城県）〔日本固有種〕

生 育 地 海岸の岩上に生える。県北部海岸の崖の上や
草原などに生育する。

選 定 理 由 海岸の開発

そ の 他 ひたちなか市は南限に近い生育地である。



日立市（藤田）

フジバカマ

Eupatorium japonicum Thunb.

キク科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012 準絶滅危惧（NT）

分 布 本州（関東以西）・四国・九州／朝鮮・中国

生 育 地 川の堤防などに生える。主に県南，県西の河
川の草原などに生育する。

選 定 理 由 河川の改修

そ の 他 秋の七草として知られている。



常総市（藤田）

アキノハハコグサ

Gnaphalium hypoleucum DC.

キク科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧ⅠB類（EN）

分 布 本州・四国・九州／朝鮮・中国・東南アジア・
インド

生 育 地 やや乾いた山地の崖などに生える。主に県北
部の山地に生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



常陸太田市（内山）

絶
滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

マルバダケブキ

Ligularia dentata (A.Gray) H.Hara

キク科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（中部から東北）・四国（まれ）／中国大陸

生 育 地 山地の草原や林下に生える。県北部の山地に生育するが、笠間市や城里町などの低地にも生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



城里町（内山）

ハマギク

Nipponanthemum nipponicum (Franch. ex Maxim.) Kitam.

キク科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（青森県から茨城県までの太平洋側）
[日本固有種]

生 育 地 海岸の崖に生える。北茨城市、高萩市、日立市、ひたちなか市に生育する。

選 定 理 由 海岸の開発

そ の 他 ひたちなか市は南限に近い生育地である。



日立市（藤田）

ミヤコアザミ

Saussurea maximowiczii Herder

キク科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州（福島県以南）・四国（高知県）・九州／
朝鮮・中国（東北）・アムール

生 育 地 山地の湿地や草原に生える。北茨城市、高萩市、八溝山、大子町などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



城里町（内山）

キクアザミ

Saussurea ussuriensis Maxim.

キク科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（福島県以南）・九州／朝鮮・中国・ウ
スリー

生 育 地 日当たりのよい山地の草原に生える。県北部
の山地や加波山などに生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



日立市（内山）

ハバヤマボクチ

Synurus excelsus (Makino) Kitam.

キク科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（福島県以南）・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 山地のやや乾いた草原に生える。北茨城市，
高萩市，ひたちなか市，鉾田市などに生育す
る。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸大宮市（内山）

オカオグルマ

Tephrosieris integrifolia (L.) Holub subsp. *kirilowii* (Turcz. ex DC.) B.Nord.

キク科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州／朝鮮・中国

生 育 地 日当たりのよい乾いた草原に生える。主に県北
部の山地の草原に生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



大子町（内山）

絶
滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

サワオグルマ

Tephrosia pierotii (Miq.) Holub

キク科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州・琉球 [日本固有種]

生 育 地 日当たりのよい山間の湿地に生える。北茨城市と水戸市に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



北茨城市 (内山)

ネコノシタ

Wedelia prostrata (Hook. et Arn.) Hemsl.

キク科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州 (関東および北陸以西)・四国・九州・小笠原／朝鮮・台湾・ベトナム

生 育 地 海岸の砂地に生える。北部の海岸には少ない。

選 定 理 由 海岸の開発

そ の 他



ひたちなか市 (内山)

トウゴクヘラオモダカ

Alisma rariflorum Sam.

オモダカ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州 (関東以南)・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 水田や湿地に生える。県北や県央地域に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



笠間市 (内山)

アギナシ

Sagittaria aginashi Makino

オモダカ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮

生 育 地 水田や浅い池に生える。県北や県央地域に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



大子町 (内山)

スブタ

Blyxa echinosperma (C.B.Clarke) Hook.f.

トチカガミ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州・四国・九州・琉球／東アジア・東南アジア・オーストラリア

生 育 地 水田や溝に生える。常陸太田市，笠間市などに生育する。

選 定 理 由 農地の改修，農薬の使用

そ の 他



大子町 (内山)

クロモ

Hydrilla verticillata (L.f.) Rich.

トチカガミ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州・琉球／東南アジア・オーストラリア・マダガスカル・ヨーロッパ

生 育 地 沼や流水中に生える。湖沼などに生育が確認されていたが，現在は生育地が少なくなっている。

選 定 理 由 湖岸の埋立，溜池の埋立，水質の汚濁

そ の 他



土浦市 (内山)

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

トチカガミ

Hydrocharis dubia (Blume) Backer

トチカガミ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 北海道・本州・四国・九州・琉球／東南アジア・オーストラリア

生 育 地 池や溝の生える。涸沼、霞ヶ浦などに生育する。

選 定 理 由 溜池の埋立

そ の 他



土浦市 (内山)

コウガイモ

Vallisneria denseserrulata (Makino) Makino

トチカガミ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州／中国 (中部)

生 育 地 池や小川に生える。湖沼などに生育が確認されていたが、現在は生育地が少なくなっている。

選 定 理 由 河川の改修、水質の汚濁

そ の 他



東海村 (内山)

セキショウモ

Vallisneria natans (Lour.) H.Hara

トチカガミ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／アジア・オーストラリア

生 育 地 池や小川に生える。湖沼などに生育が確認されていたが、現在は生育地が少なくなっている。

選 定 理 由 河川の改修、水質の汚濁

そ の 他



(県博収蔵標本：筑西市産)

オオササエビモ

Potamogeton anguillanus Koidz.

ヒルムシロ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（関東以西）・四国・九州

生 育 地 池や流水中に生える。霞ヶ浦や神栖市に生育する。

選 定 理 由 湖岸の埋立

そ の 他



行方市（内山）

イトモ

Potamogeton berchtoldii Fieber

ヒルムシロ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012 準絶滅危惧（NT）

分 布 北海道・本州・四国・九州／世界の温帯・熱帯

生 育 地 池や流水中に生える。湖沼などに生育が確認されていたが、現在は生育地が少なくなっている。

選 定 理 由 河川の改修，湖岸の埋立

そ の 他



大子町（内山）

ササバモ

Potamogeton wrightii Morong

ヒルムシロ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（関東以西）・四国・九州・琉球／朝鮮・中国・東南アジア

生 育 地 流水中に生えることが多い。湖沼などに生育が確認されていたが、現在は生育地が少なくなっている。

選 定 理 由 河川の改修，湖岸の埋立

そ の 他



潮来市（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現存不明種

ノギラン

Aletris luteoviridis (Maxim.) Franch.

ユリ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 南千島・北海道・本州・四国・九州

生 育 地 山地に生える。北茨城市，高萩市，大子町，日立市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採，草地の開発，遷移の進行

そ の 他



常陸太田市（内山）

アマナ

Amama edulis (Miq.) Honda

ユリ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（福島県以南・石川県以西）・四国・九州・奄美大島／朝鮮・中国（東北）

生 育 地 山地の原野や路傍などに生える。県北や県西地域に生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



常総市（内山）

キジカクシ

Asparagus schoberioides Kunth

ユリ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国・樺太・ダフリヤ・ウスリー・シベリア東部

生 育 地 山地の草原に生える。県北山地に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採，草地の開発

そ の 他



大子町（内山）

スズラン

Convallaria majalis L. var. *manshurica* Kom.

ユリ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・九州／朝鮮・中国・シベリア
東部

生 育 地 山地の草地に生える。県北や県央地域に生育
する。

選 定 理 由 森林の伐採，草地の開発，遷移の進行

そ の 他



笠間市（内山）

ヒメマイヅルソウ

Maianthemum bifolium (L.) F.W.Schmidt

ユリ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 北海道・本州（中部以北）／朝鮮・中国・樺太・
カムチャツカ・シベリア

生 育 地 山地の針葉樹林下などに生える。八溝山，三
鈷室山に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

ヒオウギ

Belamcanda chinensis (L.) DC.

アヤメ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州・四国・九州・琉球／朝鮮・中国・イン
ド

生 育 地 山地の草原に生える。大子町，男体山，常陸
大宮市，西金砂山などに生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



常陸太田市（内山）

絶
滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

カキツバタ

Iris laevigata Fisch.

アヤメ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国（東北）
シベリア東部

生 育 地 水湿地に生える。水戸市，笠間市，茨城町など
に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



水戸市（内山）

アヤメ

Iris sanguinea Hornem.

アヤメ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国（東北）
シベリア東部

生 育 地 山地のやや乾いた草原に生える。北茨城市，
常陸大宮市，水戸市，笠間市などに生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



北茨城市（内山）

ハイチゴザサ

Isachne nipponensis Ohwi

イネ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（関東以西）・四国・九州／朝鮮南部

生 育 地 湿地に生える。筑波山，笠間市，御前山に
生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



御前山（内山）

ヤマトミクリ

Sparganium fallax Graebn.

ミクリ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州 (関東以西)・九州/ビルマ・インド

生 育 地 浅い水中に生える。桜川市, 笠間市などに生育する。

選 定 理 由 溜池の埋立

そ の 他



桜川市 (内山)

ナガエミクリ

Sparganium japonicum Rothert

ミクリ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州・四国・九州/朝鮮

生 育 地 浅い水中に生える。常陸太田市, 東海村, 水戸市などに生育する。

選 定 理 由 河川の改修, 溜池の埋立

そ の 他



ひたちなか市 (内山)

イトテンツキ

Bulbostylis densa (Wall.) Hand.-Mazz. var. *capitata* (Miq.) Ohwi

カヤツリグサ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州 (中部)・四国・九州・琉球/インドネシア

生 育 地 日当たりのよい草地に生える。筑西市, 神栖市に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発, 遷移の進行

そ の 他



つくば市 (内山)

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ヒメスゲ

Carex oxyandra (Franch. et Sav.) Kudo

カヤツリグサ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／樺太・千島・台湾

生 育 地 山地または高山の林地や草地に生える。北茨城市に生育する。

選 定 理 由 生育地点が少ない，草地の開発，遷移の進行

そ の 他



北茨城市（内山）

シオクグ

Carex scabrifolia Steud.

カヤツリグサ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州・琉球／朝鮮・中国

生 育 地 海岸の塩水の出入りする泥地に生える。日立市や神栖市などに生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



水戸市（内山）

コツブヌマハリイ

Eleocharis parvinux Ohwi

カヤツリグサ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類（VU）

分 布 本州（関東）〔日本固有種〕

生 育 地 平地の沼や川岸の湿地に生える。古河市，常総市，つくばみらい市に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



常総市（内山）

オオイヌノハナヒゲ

Rhynchospora fauriei Franch.

カヤツリグサ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・ロシア東部

生 育 地 湿地に生える。水戸市，小美玉市，笠間市に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



小美玉市（内山）

タタラカンガレイ

Schoenoplectus mucronatus (L.) Palla var. *tataranus* (Honda) K.Kohno, Iokawa et Daigobo

カヤツリグサ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（関東）・九州

生 育 地 湿地に生える。稲敷市などに生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



（県博収蔵標本：稲敷市産）

シズイ

Schoenoplectus nipponicus (Makino) Sojak

カヤツリグサ科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／中国（東北）

生 育 地 池沼などの浅水中に生える。高萩市や水戸市に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



北茨城市（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

マメツタラン

Bulbophyllum drymoglossum Maxim. ex Okubo

ラン科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州 (関東以西)・四国・九州・琉球／朝鮮南部・中国・台湾

生 育 地 山地の樹幹または岩石の上に着生する。男体山, 常陸大宮市, 常陸太田市, 城里町などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市 (内山)

ムギラン

Bulbophyllum inconspicuum Maxim.

ラン科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州 (関東以西)・四国・九州

生 育 地 常緑樹林内の樹上や岩上などに着生する。男体山, 常陸太田市, 常陸大宮市, 筑波山などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市 (内山)

エビネ

Calanthe discolor Lindl.

ラン科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 北海道 (西南部)・本州・四国・九州・琉球／朝鮮 (濟州島)

生 育 地 林下などに生える。県内各地に生育していたが, 乱獲などにより減少した。

選 定 理 由 園芸採取, 森林の伐採

そ の 他



常陸大宮市 (内山)

ユウシュンラン

Cephalanthera erecta (Thunb.) Blume var. *subaphylla* (Miyabe et Kudo) Ohwi

ラン科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 北海道・本州・四国・九州

生 育 地 山地林下に生える。男体山，西金砂山，筑波山などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



鷲子山 (丸山)

クゲヌマラン

Cephalanthera erecta (Thunb.) Blume var. *shizuoi* (F.Maek.) Ohwi

ラン科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州 (宮城県～和歌山県)・四国 (小豆島)

生 育 地 海岸の砂質のクロマツ林に生える。北茨城市に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他 本県の生育地は山地部の落葉樹林下である。



北茨城市 (中崎)

マヤラン

Cymbidium macrorhizon Lindl.

ラン科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州 (関東南部以西)・四国・九州・琉球

生 育 地 常緑広葉樹林下などに生える。日立市，ひたちなか市，土浦市，筑波山などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



ひたちなか市 (内山)

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

セッコク

Dendrobium moniliforme (L.) Sw.

ラン科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012

分 布 本州・四国・九州・琉球／朝鮮南部・中国・台湾

生 育 地 山地の常緑樹林内の樹上や岩上などに着生する。県内の山地に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採，園芸採取

そ の 他



常陸太田市（内山）

カキラン

Epipactis thunbergii A.Gray

ラン科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国（東北）・ウスリー

生 育 地 日当たりのよい湿地に生える。県内各地に生育するが，環境の変化などにより産地は減少している。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



高萩市（内山）

ムカゴソウ

Herminium lanceum (Thunb. ex Sw.) J.Vuijk

ラン科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012 絶滅危惧ⅠB類（EN）

分 布 北海道（南部）・本州・四国・九州・琉球／中国（東北）・台湾

生 育 地 やや湿った草地に生える。八溝山，ひたちなか市，筑波山などに生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



筑波山（小池）

コフタバラン

Listera cordata (L.) R.Br. var. *japonica* H.Hara

ラン科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 北海道・本州中北部・四国／千島・樺太

生 育 地 亜高山帯の針葉樹林下に生える。北茨城市、高萩市、三鈷室山に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



北茨城市（内山）

ツレサギソウ

Platanthera japonica (Thunb.) Lindl.

ラン科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 北海道（西南部）・本州・四国・九州・琉球／中国

生 育 地 日当たりのよい草地や湿った林下に生える。高萩市、大子町、常陸太田市に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採、草地の開発、遷移の進行

そ の 他



西金砂山（内山）

ハクウンラン

Vexillabium nakaianum F.Maek.

ラン科

茨城県2012 絶滅危惧Ⅱ類

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州・九州／朝鮮

生 育 地 山地の樹林下に生える。北茨城市、三鈷室山などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



北茨城市（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

準絶滅危惧

エゾノヒメクラマゴケ

Selaginella helvetica (L.) Spring

イワヒバ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 北海道・本州（静岡県・長野県以北）・滋賀県伊吹山・京都府青葉山・鳥取県大山

生 育 地 高山の草原に生える。県内では久慈山地の岩上に生育している。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



大子町（内山）

カタヒバ

Selaginella involvens (Sw.) Spring

イワヒバ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（宮城県以南）・四国・九州・琉球／朝鮮南部・中国・台湾・熱帯アジア

生 育 地 岩上や樹幹に生える。県北部の山地を中心に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸大宮市（藤田）

イワヒバ

Selaginella tamariscina (P.Beauv.) Spring

イワヒバ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州・琉球／東アジアから東南アジア

生 育 地 岩上に生える。県北部の山地を中心に生育する。

選 定 理 由 園芸採取

そ の 他



常陸太田市（内山）

ミズニラ

Isoetes japonica A.Braun

ミズニラ科

茨城県2012 準絶滅危惧
茨城県1997 希少種
環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州・四国／中国・韓国

生 育 地 浅い池や湿地，休耕田などに生える。常陸太田市，常陸大宮市，笠間市，水戸市などに生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



常陸大宮市 (藤田)

ヤシャゼンマイ

Osmunda lancea Thunb.

ゼンマイ科

茨城県2012 準絶滅危惧
茨城県1997 危急種
環境省2012

分 布 北海道 (南部)・本州・四国・九州 (東部) [日本固有種]

生 育 地 溪流沿いに生える。北茨城市，大子町などに生育する。

選 定 理 由 河川の改修

そ の 他



大子町 (内山)

オオキジノオ

Plagiogyria euphlebia (Kunze) Mett.

キジノオシダ科

茨城県2012 準絶滅危惧
茨城県1997
環境省2012

分 布 本州 (関東と北陸以南)・四国・九州／済州島・中国中南部・台湾・ヒマラヤ・インドシナ・フィリピン

生 育 地 山地の林下に生える。北茨城市，常陸大宮市，土浦市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



北茨城市 (藤田)

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

アオホラゴケ

Crepidomanes latealatum (Bosch) Copel.

コケシノブ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（東北・関東・北陸）・九州・琉球・小笠原／インドからポリネシアにかけての亜熱帯から熱帯

生 育 地 湿った岩上やコケの生えた樹幹などに生える。県央から県北の沢沿いの岩上に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

ハイホラゴケ

Vandenboschia birmanica (Bedd.) Ching

コケシノブ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州・四国・九州・琉球・小笠原／東南アジア

生 育 地 岩上などに生える。県内各地の山地部に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



筑波山（内山）

コバノイシカグマ

Dennstaedtia scabra (Wall. ex Hook.) T.Moore

コバノイシカグマ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（東北南部以南）四国・九州／中国中南部・朝鮮・台湾・南アジア・インドシナ半島・マレーシア西部

生 育 地 山地の林下に生える。最近では県北地域でも確認されている。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



城里町（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

シノブ

Davallia mariesii T.Moore ex Baker

シノブ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道（渡島）・本州・四国・九州・琉球／
朝鮮南部・中国・台湾

生 育 地 岩上や樹幹に着生する。県北地域などに生育
する。

選 定 理 由 森林の伐採，園芸採取

そ の 他



常陸大宮市（藤田）

クモノスシダ

Asplenium ruprechtii Sa.Kurata

チャセンシダ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国東北部・
ソビエト東部

生 育 地 山地の石灰岩上などに生える。大子町，高鈴
山，常陸大宮市，笠間市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



大子町（内山）

コタニワタリ

Asplenium scolopendrium L.

チャセンシダ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 南千島・北海道・本州・四国・九州／樺太・朝鮮・
中国・ソ連～ヨーロッパ・北アメリカ

生 育 地 山地のやや湿った林下に生える。常陸太田市
や笠間市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他 本州の北部を除いては，主に日本海側に分布
するものである。



常陸太田市（内山）

絶
滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

マルバベニシダ

Dryopteris fuscipes C.Chr.

オシダ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（北陸と関東以西）・四国・九州／朝鮮・中国・台湾・インドシナ

生 育 地 山地の林下に生える。生育地は散在している。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



笠間市（内山）

イノデモドキ

Polystichum tagawanum Sa.Kurata

オシダ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（山形県・関東以西）・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 山地の林下に生える。大子町，常陸太田市，那珂市，筑波山などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



御前山（内山）

ミヤマワラビ

Thelypteris phegopteris (L.) Sloss. ex Rydb.

ヒメシダ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州（祖母山）／北半球の温帯域

生 育 地 夏緑樹林の林下の腐植土の多いところに生える。八溝山，北茨城市，三鈷室山などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



北茨城市（内山）

ウスヒメワラビ

Acystopteris japonica (Luer.) Nakai

メシダ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（東北南部）・四国・九州・屋久島／中国

生 育 地 山地の密な森林中の地上に生える。県北・県央地域の山地に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



御前山（内山）

ミヤマシダ

Diplazium sibiricum (Turcz. ex Kunze) Sa.Kurata var. *glabrum* (Tagawa) Sa.Kurata

メシダ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州（近畿以北）・四国（徳島）

生 育 地 山地林下に生える。三鈷室山や北茨城市に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



北茨城市（内山）

ビロードシダ

Pyrrosia linearifolia (Hook.) Ching

ウラボシ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州（南部を除く）・沖縄／台湾・朝鮮・中国

生 育 地 山中陰地の岩上やまれに樹幹に着生して生える。県北山地に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



大子町（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ネズミサシ

Juniperus rigida Siebold et Zucc.

ヒノキ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（岩手以南）・四国・九州

生 育 地 陽光の丘陵地や花崗岩地に生える。県北山地、常総市に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

シバヤナギ

Salix japonica Thunb.

ヤナギ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（関東南部～愛知）〔日本固有種〕

生 育 地 浅山丘陵地に生える。県内では加波山、筑波山、石岡市、土浦市に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



東海村（内山）

コゴメヤナギ

Salix jessoensis Seemen subsp. *serissifolia* (Kimura) H. Ohashi

ヤナギ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（関東・中部・近畿）〔日本固有種〕

生 育 地 河川敷などに生える。水戸市、加波山に生育する。

選 定 理 由 河川の改修

そ の 他



（県博収蔵標本：常総市産）

オノオレカンバ

Betula schmidtii Regel

カバノキ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（中部以北の主として太平洋側）／東北
アジア

生 育 地 岩礫地や土壌の浅い尾根筋に生える。主に県
北山地に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



城里町（内山）

絶
滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ツクバネガシ

Quercus sessilifolia Blume

ブナ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（宮城・富山以西）・四国・九州

生 育 地 沢沿いの急斜面などに生える。県北山地，筑
波山，神栖市に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



城里町（内山）

ホソバイヌタデ

Persicaria erectominor (Makino) Nakai var. *trigonocarpa* (Makino) H.Hara

タデ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012 準絶滅危惧（NT）

分 布 北海道・本州（関東）／東アジア

生 育 地 水辺に生える。県西地域の河川敷などに生育
する。

選 定 理 由 河川の改修

そ の 他



境町（内山）

フジナデシコ (ハマナデシコ)

Dianthus japonicus Thunb.

ナデシコ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州・四国・九州・琉球／中国

生 育 地 海岸に生える。県北から鹿行地域の海岸に生育する。

選 定 理 由 海岸の開発

そ の 他



ひたちなか市 (内山)

カワラナデシコ

Dianthus superbus L. var. *longicalycinus* (Maxim.) F.N.Williams

ナデシコ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州

生 育 地 低地や山地の日当たりのよい草原、川原などに生える。県内各地に生育するが、最近生育地の減少が進んでいる。

選 定 理 由 草地の開発、遷移の進行

そ の 他



常陸太田市 (安嶋)

オオヤマフスマ

Moehringia lateriflora (L.) Fenzl

ナデシコ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／北半球の温帯

生 育 地 山地草原に生える。県北，県央，鹿行地域に生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



高萩市 (内山)

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

フシグロセンノウ

Silene miqueliana (Rohrb.) H. Ohashi et H. Nakai

ナデシコ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 山地林下に生える。県北，県央地域，筑波山，取手市に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

カゴノキ

Litsea coreana H. Lev.

クスノキ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（関東・福井以西）・四国・九州／朝鮮

生 育 地 常緑広葉樹林内に生える。県北，鹿行地域や筑波山に生育する。個体数は少ない。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸大宮市（藤田）

イチリンソウ

Anemone nikoensis Maxim.

キンポウゲ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 落葉広葉樹林の林縁や林下，ときには草原にも生える。県北や筑波山，阿見町に生育する。

選 定 理 由 園芸採取，森林の伐採

そ の 他



城里町（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

キクザキイチゲ

Anemone pseudoaltaica H.Hara

キンポウゲ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州（近畿以北）

生 育 地 落葉広葉樹林の林縁や林下，ときには草原にも生え，石灰岩地を好む。県北山地や水戸市，筑波山に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

アズマイチゲ

Anemone raddeana Regel

キンポウゲ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／アジア東部

生 育 地 落葉広葉樹林の林縁や林下，ときには草原にも生え，石灰岩地を好む。県北山地や筑波山に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



御前山（内山）

コセリバオウレン

Coptis japonica (Thunb.) Makino var. *japonica*

キンポウゲ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（太平洋側）[日本固有種]

生 育 地 針葉樹林の下を好み，スギなどの造林地にも生える。県北山地に育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ミヤマカラマツ

Thalictrum tuberiferum Maxim.

キンポウゲ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／北東アジア

生 育 地 山地帯上部～亜高山帯下部の林地に生える。
県北山地，筑波山に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



大子町（内山）

コウモリカズラ

Menispermum dauricum DC.

ツツラフジ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／アジア北東部

生 育 地 山地林縁などに生える。県北，県央山地や境
町に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



御前山（内山）

マツモ

Ceratophyllum demersum L.

マツモ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州・琉球／世界の温
帯～熱帯

生 育 地 池や川に生える。常陸大宮市，土浦市，五霞
村に生育する。

選 定 理 由 溜池の埋立，水質の汚濁

そ の 他



霞ヶ浦（福田）

絶
滅

絶
滅
危
惧
I
A
類

絶
滅
危
惧
I
B
類

絶
滅
危
惧
II
類

準
絶
滅
危
惧

情
報
不
足
①
注
目
種

情
報
不
足
②
現
状
不
明
種

トモエソウ

Hypericum ascyron L. subsp. *ascyron* var. *ascyron*

オトギリソウ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／アジア東部

生 育 地 山地草原に生える。県北山地に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



大子町 (藤田)

ミズオトギリ

Triadenum japonicum (Blume) Makino ex Y.Kimura

オトギリソウ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／東アジア

生 育 地 沼地または湿原に生える。県北、県央、鹿行、
県南地域に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発、遷移の進行

そ の 他



笠間市 (内山)

ナガミノツルキケマン

Corydalis raddeana Regel

ケシ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 北海道・本州・九州

生 育 地 沢沿いの半日陰のところに生える。県北に生
育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



大子町 (内山)

ヤマブキソウ

Hylomecon japonica (Thunb.) Prantl et Kundig

ケシ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州・四国・九州／中国

生 育 地 低地の樹林地に群生する。県北，県央地域，筑波山に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



大子町（内山）

ムカゴネコノメ

Chrysosplenium maximowiczii Franch. et Sav.

ユキノシタ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012 準絶滅危惧（NT）

分 布 本州（関東・東海）〔日本固有種〕

生 育 地 谷沿いの樹林下に生える。県北，県央地域，加波山，筑波山に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



城里町（内山）

タコノアシ

Penthorum chinense Pursh

ユキノシタ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012 準絶滅危惧（NT）

分 布 本州・四国・九州・奄美／東アジア

生 育 地 泥湿地，沼，水田，川原などで，水位の変動する場所に多く生える。県内各地に生育する。生育地は限られる。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



日立市（安嶋）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

チョウジザクラ

Cerasus apetala (Siebold et Zucc.) Ohle ex H.Ohba

バラ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（東北地方～広島，主として中央部と太平洋側）・九州（熊本）〔日本固有種〕

生 育 地 落葉樹林下に生える。県内では久慈山地に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



大子町（内山）

カワラサイコ

Potentilla chinensis Ser.

バラ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州／アジア東部

生 育 地 日当たりのよい川原や砂地に生える。県内では高萩市，日立市，ひたちなか市，神栖市などに生育する。

選 定 理 由 河川の改修，海岸の開発

そ の 他



常陸大宮市（藤田）

フジキ

Cladrastis platycarpa (Maxim.) Makino

マメ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（太平洋側は福島以南，日本海側は京都以西）・四国／中国

生 育 地 山地に生える。県北地域，鶏足山に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

マルバヌスビトハギ

Desmodium podocarpum DC. subsp. *podocarpum*

マメ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州／中国・ヒマラヤ・インド

生 育 地 日当たりのよい草地，道ばたなどで平地から低山地まで見られる。美浦村，行方市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸大宮市（内山）

ノアズキ

Dunbaria villosa (Thunb.) Makino

マメ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（宮城以西）・四国・九州・奄美・小笠原／朝鮮・中国

生 育 地 日当たりのよいやや湿った野原や林縁に生える。県内各地に生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



ひたちなか市（内山）

レンリソウ

Lathyrus quinquenervius (Miq.) Litv.

マメ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・九州／アジア北東部

生 育 地 湿った草地に生える。県北，県央地域，下妻市，常総市に生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



ひたちなか市（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ミヤマタニワタシ

Vicia bifolia Nakai

マメ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（栃木～愛知）／朝鮮

生 育 地 山地の林下に生える。県内では久慈山地に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



大子町（内山）

ノウルシ

Euphorbia adenochlora C.Morren et Decne.

トウダイグサ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012 準絶滅危惧（NT）

分 布 北海道・本州・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 湿地に生え、乾燥するとなくなる。県西、県南地域に生育する。

選 定 理 由 河川の改修

そ の 他



常総市（内山）

フユザンショウ

Zanthoxylum armatum DC. var. *subtrifoliatum* (Franch.) Kitam.

ミカン科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（関東以西）・四国・九州・琉球／朝鮮・中国

生 育 地 樹林内に生える。県北地域、筑波山に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

クログネモチ

Ilex rotunda Thunb.

モチノキ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（関東・福井以西）・四国・九州・琉球
／東アジア

生 育 地 常緑樹林内に生える。県北，県央地域に生育
する。個体数は少ない。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



土浦市（内山）

絶
滅

絶
滅
危
惧
I
A
類

絶
滅
危
惧
I
B
類

絶
滅
危
惧
II
類

準
絶
滅
危
惧

情
報
不
足
①
注
目
種

情
報
不
足
②
現
状
不
明
種

ツクバグミ（ニッコウナツグミ）

Elaeagnus montana Makino var. *ovata* (Maxim.) Araki

グミ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（東北・関東・山梨・長野）〔日本固有種〕

生 育 地 落葉樹林内に生える。県北山地や筑波山に生
育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他 和名は筑波山で発見されたことによる（61）。



常陸太田市（内山）

アリアケスミレ

Viola betonicifolia Sm. var. *albescens* (Nakai) F.Maek. et T.Hashim.

スミレ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州・四国・九州／朝鮮・中国

生 育 地 低地のやや湿ったところや路傍に生える。稲
敷市，古河市などに生育する。

選 定 理 由 河川の改修

そ の 他



取手市（藤田）

ヒメミソハギ

Ammannia multiflora Roxb.

ミソハギ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州・四国・九州・琉球／アジア・アフリカ・豪州の熱帯～亜熱帯

生 育 地 水田や湿地に生える。県内では常陸大宮市、日立市、行方市、潮来市、神栖市、つくば市、稲敷市に生育する。

選 定 理 由 農地の改修

そ の 他



東海村（内山）

ウスゲチョウジタデ

Ludwigia epilobioides Maxim. subsp. *greatrexii* (H.Hara) Raven

アカバナ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012 準絶滅危惧（NT）

分 布 本州（関東以西）・九州・琉球

生 育 地 水田や湿地に生える。ひたちなか市、神栖市に生育する。

選 定 理 由 農地の改修

そ の 他



常陸大宮市（内山）

ハナビゼリ

Angelica inaequalis Maxim.

セリ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（関東以西）・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 山地に生える。県北地域、加波山、筑波山に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸大宮市（内山）

シヤク

Anthriscus sylvestris (L.) Hoffm.

セリ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／ユーラシア中北部

生 育 地 山地の湿地に生える。八溝山や日立市に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



大子町（内山）

ハマボウフウ

Glehnia littoralis F.Schmidt ex Miq.

セリ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州・琉球／東アジア

生 育 地 海岸の砂地に生える。県北，県央，鹿行地域に生育する。

選 定 理 由 海岸の開発

そ の 他



ひたちなか市（内山）

オオバチドメ

Hydrocotyle javanica Thunb.

セリ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（関東以西）・四国・九州・琉球／アジア東南部・東アフリカ・豪州

生 育 地 山林下の湿った土地に生える。北茨城市，真弓山，御前山などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



笠間市（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

イワウチワ

Shortia uniflora (Maxim.) Maxim.

イワウメ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州 [日本固有種]

生 育 地 山地の林中のやや暗いところにあり、岩場に生えることが多い。県北山地に生育する。

選 定 理 由 園芸採取

そ の 他



北茨城市 (内山)

ホツツジ

Elliottia paniculata (Siebold et Zucc.) Hook.f.

ツツジ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道 (南部)・本州・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 山地林下の尾根筋などに生える。県北、県央地域、石岡市、筑波山に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市 (内山)

レンゲツツジ

Rhododendron molle (Blume) G.Don subsp. *japonicum* (A.Gray) K.Kron

ツツジ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 山地の林縁や草地に生える。県北、県央、県西地域、つくば市に生育する。生育地や個体数も減少している。

選 定 理 由 園芸採取、森林の伐採

そ の 他



水戸市 (内山)

イズセンリョウ

Maesa japonica (Thunb.) Moritzi ex Zoll.

ヤブコウジ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（関東南部以西）・四国・九州・琉球／中国・インドシナ

生 育 地 山地林内に生える。県内では仏頂山，加波山，吾国山，難台山などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



笠間市（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

アイナエ

Mitrasacme pygmaea R.Br.

マチン科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州・琉球／アジア東部～南部・豪州

生 育 地 日当たりのよい暖地の低湿地に生える。県内各地の低湿地に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



筑西市（内山）

コイケマ

Cynanchum wilfordii (Maxim.) Hook.f.

ガガイモ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（関東以西）・四国・九州／朝鮮・中国

生 育 地 山の林縁や草地に生える。常陸太田市，城里町に生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



水戸市（内山）

キジョラン

Marsdenia tomentosa C.Morren et Decne.

ガガイモ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（関東以西）・四国・九州・琉球／朝鮮

生 育 地 照葉樹林内に生える。県北、県央、鹿行地域や筑波山に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

クルマムグラ

Galium japonicum Makino

アカネ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮

生 育 地 深山の林の中に生える。県北山地や加波山に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



北茨城市（内山）

オオハシカグサ

Neanotis hirsuta (L.f.) W.H.Lewis var. *glabra* (Honda) H.Hara

アカネ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（中部地方日本海側～東北）〔日本固有種〕

生 育 地 山野や道ばたのやや日陰に生える。県内では城里町に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他 ハシカグサの日本海側タイプ



小美玉市（丸山）

カリガネソウ

Caryopteris divaricata Maxim.

クマツヅラ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国

生 育 地 低山の林縁に生える。県北山地に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



城里町（内山）

ヒキオコシ

Isodon japonicus (Burm.f.) H.Hara

シソ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道（西南部）・本州・四国・九州／朝鮮

生 育 地 やや乾いた丘陵地にまばらに生える。県北地域、水戸市、加波山に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



（県博収蔵標本：石岡市産）

タカクマヒキオコシ

Isodon shikokianus (Makino) H.Hara var. *intermedius* (Kudo) Murata

シソ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（関東以西の太平洋側）・四国・九州
[日本固有種]

生 育 地 山地の湿った木陰に生える。県北、県央地域に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



大子町（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現狀不明種

ミゾコウジュ

Salvia plebeia R.Br.

シソ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州・四国・九州・琉球／アジア東部～南部・豪州

生 育 地 湿った草地や畦に生える。県南，県西地域，城里町，水戸市に生育する。

選 定 理 由 河川の改修

そ の 他



菅生沼 (内山)

ヒメナミキ

Scutellaria dependens Maxim.

シソ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・九州／アジア東部

生 育 地 湿地の草むらに生える。県内では高萩市，笠間市，水戸市，神栖市，竜ヶ崎市，筑西市に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



常陸太田市 (内山)

ミヤマナミキ

Scutellaria shikokiana Makino

シソ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州 (関東以西)・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 山地の木陰に生える。県北地域に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



筑波山 (内山)

イブキジャコウソウ

Thymus quinquecostatus Celak.

シソ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 北海道・本州・九州／朝鮮・中国・ヒマラヤ

生 育 地 日当たりのよい岩地に生える。県北の久慈山地の岩上に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

オオマルバノホロシ

Solanum megacarpum Koidz.

ナス科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州（中北部）／樺太

生 育 地 低地や山地の湿原に生える。竜ヶ崎市などに生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



茨城県（丸山）

ミヤマママコナ

Melampyrum laxum Miq. var. *nikkoense* Beauverd

ゴマノハグサ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

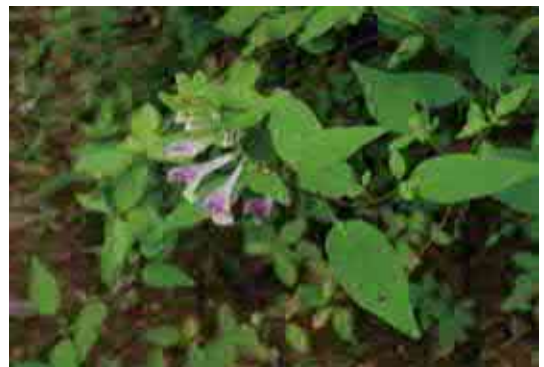
環境省2012

分 布 北海道（西南部）・本州（中部地方北部・中国地方西部）〔日本固有種〕

生 育 地 深山の林縁や草地に生える。県北では久慈山地などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

カワヂシャ

Veronica undulata Wall.

ゴマノハグサ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州（関東以西）・四国・九州・琉球／アジア東部～南部

生 育 地 川岸，溝のふちや田に生える。鹿行，県西地域の河川敷や湖畔に生育する。

選 定 理 由 河川の改修，外来種との競合

そ の 他



稲敷市（内山）

オオナンバンギセル

Aeginetia sinensis G.Beck

ハマウツボ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州／中国

生 育 地 深山の草地に生える。大子町などに生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



常陸太田市（内山）

コウゲイスカグラ

Lonicera ramosissima Franch. et Sav. ex Maxim. var. *ramosissima*

スイカズラ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（新潟・宮城以南）・四国

生 育 地 標高600～1400mの山地に生える，石灰岩地にも見られる。県北の久慈山地に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



大子町（内山）

ゴマギ

Viburnum sieboldii Miq.

スイカズラ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（関東以西太平洋側）・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 低地や丘陵地の落葉樹林に生える。県西、県南地域の河川敷に生育する。

選 定 理 由 河川の改修

そ の 他



常総市（内山）

フクシマシャジン

Adenophora divaricata Franch. et Sav. var. *manshurica* Kitag.

キキョウ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（中北部）／朝鮮・中国

生 育 地 山地のやや乾いた斜面に生える。県北山地に生育する。個体数は少ない。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



（県博収蔵標本：城里町産）

シデシャジン

Asyneuma japonicum (Miq.) Briq.

キキョウ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・九州／アジア北東部

生 育 地 山地に生える。県北、県央地域に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



御前山（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

サワシロギク

Aster rugulosus Maxim.

キク科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 日当たりのよい酸性の湿地に生える。県北、
県央、鹿行地域や筑波山に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発、遷移の進行

そ の 他



ひたちなか市 (内山)

オオガンクビソウ

Carpesium macrocephalum Franch. et Sav.

キク科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州 (中北部) / 朝鮮・中国 (東北)

生 育 地 温帯林下の湿ったところに生える。県北地域
の湿った山地林下に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



大子町 (内山)

キクタニギク

Dendranthema boreale (Makino) Kitam. (101)

キク科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州 (岩手以南の太平洋側・関東・長野・近畿)・
九州北部

生 育 地 山地の谷間のやや乾いた崖に生える。主に県
北山地に生育する。

選 定 理 由 草地の開発、遷移の進行

そ の 他



日立市 (安嶋)

ノニガナ

Ixeris polycephala Cass.

キク科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州／アジア大陸暖帯～熱帯

生 育 地 たんぼ道などに生える。県南地域や茨城町、境町、坂東市に生育する。

選 定 理 由 河川の改修

そ の 他



牛久市 (内山)

オオモミジガサ

Miricacalia makinoana (Yatabe) Kitam.

キク科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州 (福島以南)・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 深山の適湿の林下に生える。県北山地に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



筑波山 (内山)

オオカニコウモリ

Parasenecio nikomontanus (Matsum.) H.Koyama

キク科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州 (東北～近畿北部の主に日本海側) [日本固有種]

生 育 地 適湿の落葉樹林に生える。県北山地に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



北茨城市 (大津)

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ヤマタイミンガサ

Parasenecio yatabei (Matsum. et Koidz.) H.Koyama

キク科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（宮城以南～中部地方）・四国 [日本固有種]

生 育 地 深山のやや湿った落葉樹林下に生える。県北山地に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



北茨城市（内山）

オヤリハグマ

Pertya triloba (Makino) Makino

キク科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（東北～関東北部） [日本固有種]

生 育 地 山地の乾いた木陰に生える。県北山地の林下に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸大宮市（藤田）

オオニガナ

Prenanthes tanakae (Franch. et Sav. ex Y.Tanaka et Ono) Koidz.

キク科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（近畿以北）

生 育 地 山中の湿地にまれに生える。県北、県央地域や石岡市に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



城里町（内山）

アサマヒゴタイ

Saussurea nipponica Miq. subsp. *savatieri* (Franch.) Kitam.

キク科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（関東・中部地方東部）〔日本固有種〕

生 育 地 山中の木陰に生える。筑波山に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



(県博収蔵標本：筑波山産)

ハンゴンソウ

Senecio cannabifolius Less.

キク科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州（中北部）／アジア東北部

生 育 地 山地の湿草原や林の縁に生える。県北地域に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

タムラソウ

Serratula coronata L. subsp. *insularis* (Ijima) Kitam.

キク科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州／朝鮮

生 育 地 山地草原に生える。県内各地に生育する。生育地は限られる。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



城里町（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ウスギタンポポ

Taraxacum shinanense H.Koidz.

キク科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（長野・茨城および奥羽地方）

生 育 地 日当たりのよい草地に生える。県北山地に生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



大子町（内山）

サジオモダカ

Alisma plantago-aquatica L. var. *orientale* Sam.

オモダカ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州（北部）／アジア北東部

生 育 地 水田や浅い池に生える。県北，県央，県南地域の泥湿地に生育する。

選 定 理 由 湖岸の埋立

そ の 他



土浦市（福田）

ヤナギスブタ

Blyxa japonica (Miq.) Maxim. ex Asch. et Gurke

トチカガミ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州・琉球／東アジア

生 育 地 水田や溝に生える。県北，県央地域，筑西市，行方市に生育する。

選 定 理 由 農地の改修

そ の 他



大子町（内山）

ミズオオバコ

Ottelia alismoides (L.) Pers.

トチカガミ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州・四国・九州

生 育 地 水田や溝に生える。県北，県央，県西地域，
鉾田市に生育する。

選 定 理 由 農地の改修

そ の 他



水戸市 (内山)

絶
滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ヤナギモ

Potamogeton oxyphyllus Miq.

ヒルムシロ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／東アジア

生 育 地 池や流水中に生える。北茨城市，常陸太田市，
常陸大宮市に生育する。

選 定 理 由 河川の改修，水質の汚濁

そ の 他



常陸太田市 (内山)

ヤマラッキョウ

Allium thunbergii G.Don

ユリ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州 (福島以南)・四国・九州・琉球／朝鮮・
中国

生 育 地 山地の草原に生える。県北，県央，鹿行地域，
つくば市，加波山に生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



高萩市 (内山)

ゼンテイカ

Hemerocallis dumortieri C.Morren var. *esculenta* (Koidz.) Kitam. ex M.Matsuoka et M.Hotta

ユリ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州（中北部）／樺太

生 育 地 山地または亜高山の草原，時に海岸の斜面に群生する。県北，県央地域に生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



筑波山（内山）

コオニユリ

Lilium leichtlinii Hook.f. f. *pseudotigrinum* (Carriere) H.Hara et Kitam.

ユリ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／東アジア

生 育 地 山地の草地に生える。県北，県央地域や筑波山，桜川市，神栖市に生育する。

選 定 理 由 草地の開発，遷移の進行

そ の 他



大子町（内山）

マイヅルソウ

Maianthemum dilatatum (A.W.Wood) A.Nelson et J.F.Macbr.

ユリ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／アジア北東部～北米

生 育 地 山地や亜高山の針葉樹林下に生える。県北地域，筑波山に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



北茨城市（内山）

シロバナエンレイソウ(ミヤマエンレイソウ)

Trillium tschonokii Maxim.

ユリ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／東アジア

生 育 地 山地の林下に生える。県北山地に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



北茨城市 (内山)

ニガカシュウ

Dioscorea bulbifera L.

ヤマノイモ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州 (関東以西)・四国・九州／アジア東部
～南部

生 育 地 山野に生える。石岡市, 取手市, 常総市など
に生育する。

選 定 理 由 河川の改修

そ の 他



常総市 (成島)

ウチワドコロ

Dioscorea nipponica Makino

ヤマノイモ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州 (中北部)／東アジア

生 育 地 山地に生える。県北山地に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



北茨城市 (内山)

絶
滅

絶
滅
危
惧
I
A
類

絶
滅
危
惧
I
B
類

絶
滅
危
惧
II
類

準
絶
滅
危
惧

情
報
不
足
①
注
目
種

情
報
不
足
②
現
状
不
明
種

ミズアオイ

Monochoria korsakowii Regel et Maack

ミズアオイ科

茨城県2012	準絶滅危惧
茨城県1997	危急種
環境省2012	準絶滅危惧 (NT)

分 布	本州・四国・九州／東アジア
生 育 地	沼や水田などに生える。県南地域，茨城町，神栖市に生育する。
選 定 理 由	農地の改修，農薬の使用
そ の 他	



土浦市 (内山)

ノハナショウブ

Iris ensata Thunb. var. *spontanea* (Makino) Nakai ex Makino et Nemoto

アヤメ科

茨城県2012	準絶滅危惧
茨城県1997	
環境省2012	

分 布	北海道・本州・四国・九州／アジア北東部
生 育 地	山野の草原や湿原に生える。県北，県央地域や筑波山，竜ヶ崎市に生育する。
選 定 理 由	湿地の開発，遷移の進行
そ の 他	



水戸市 (内山)

ヒロハノイヌノヒゲ

Eriocaulon alpestre Hook.f. et Thomson ex Koern.

ホシクサ科

茨城県2012	準絶滅危惧
茨城県1997	
環境省2012	

分 布	北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国 (東北)
生 育 地	湿地や水田などに生える。県内各地に点々と生育する。
選 定 理 由	湿地の開発，遷移の進行
そ の 他	



ひたちなか市 (内山)

ニッポンイヌノヒゲ

Eriocaulon taquetii Lecomte

ホシクサ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮

生 育 地 湿地や休耕田などに生える。県内各地に点々と生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



ひたちなか市（内山）

ヒメコヌカグサ

Agrostis valvata Steud.

イネ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 絶滅危惧種

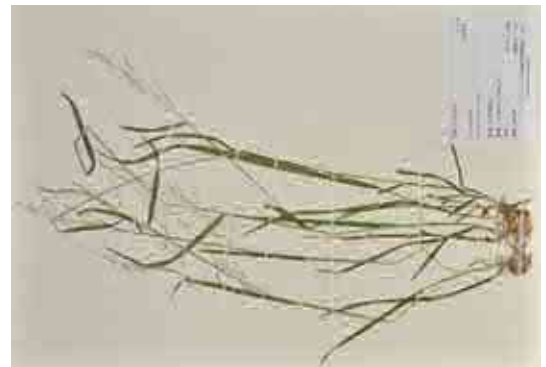
環境省2012 準絶滅危惧（NT）

分 布 本州（関東以西）・四国・九州

生 育 地 半日陰の湿地に生える。県央地域，つくば市に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



（県博収蔵標本：笠間市産）

ムツオレグサ

Glyceria acutiflora Torr. subsp. *japonica* T.Koyama et Kawano

イネ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／東アジア・北米

生 育 地 水田，池畔に生える。北茨城市，常陸太田市，水戸市，茨城町，神栖市などに生育する。

選 定 理 由 農地の改修

そ の 他



（県博収蔵標本：つくば市産）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

カモノハシ

Ischaemum aristatum L. subsp. *glaucum* (Honda) T.Koyama

イネ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州

生 育 地 湿地などに生える。県内各地の湿地や砂浜に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



笠間市（内山）

セイタカヨシ

Phragmites vallatoria (L.) Veldkamp

イネ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州・四国・九州・琉球／東アジア・インド・太平洋諸島・豪州

生 育 地 水湿地や湖岸に群生する。土浦市，神栖市に生育する。

選 定 理 由 湖岸の埋立

そ の 他



行方市（内山）

イヌアワ

Setaria chondrachne (Steud.) Honda

イネ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（山形県・関東以西）・四国・九州／東アジア

生 育 地 藪などに生える。県北地域や取手市，古河市などに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



大子町（中崎）

ヒゲシバ

Sporobolus japonicus (Steud.) Maxim. ex Rendle

イネ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州・四国・九州／中国

生 育 地 湿地に生える。県北，県央地域，五霞村に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



(県博収蔵標本：つくば市産)

ザゼンソウ

Symplocarpus foetidus Salisb. ex W.P.C.Barton var. *latissimus* H.Hara

サトイモ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 北海道・本州／東アジア北部

生 育 地 水湿地に生える。県北，県央地域に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



那珂市 (内山)

ヒメザゼンソウ

Symplocarpus nipponicus Makino

サトイモ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 北海道・本州／朝鮮

生 育 地 林縁や道ばたの湿地に生える。大子町，城里町，ひたちなか市，水戸市に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



水戸市 (内山)

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ミクリ

Sparganium erectum L.

ミクリ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 北海道・本州・四国・九州／ユーラシア・北アフリカの温帯

生 育 地 浅い水中に生える。県北，県央，鹿行，県南地域に生育する。

選 定 理 由 河川の改修，溜池の埋立

そ の 他



水戸市 (内山)

ツクバスゲ

Carex blepharicarpa Franch. var. *stenocarpa* Ohwi

カヤツリグサ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州 (近畿以北)・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 林下の岩上などに生える。筑波山に生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



筑波山 (内山)

アワボスゲ

Carex brownii Tuck.

カヤツリグサ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／東アジア～豪州

生 育 地 丘陵地の半日陰に生える。県北地域や筑波山，稲敷市に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



筑波山 (内山)

ジョウロウスゲ

Carex capricornis Meish. ex Maxim.

カヤツリグサ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 北海道・本州（関東以北）／アジア東部

生 育 地 水湿地に生える。東海村，行方市，つくば市，小美玉市，土浦市に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



ひたちなか市（内山）

ヤマクボスゲ

Carex hymenodon Ohwi

カヤツリグサ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 本州（宮城県，栃木県）〔日本固有種〕

生 育 地 山地の水湿地に生える。県内の産地は少なく，常陸太田市に生育する。

選 定 理 由 森林伐採，生育地点が少ない

そ の 他 これまでは宮城県，栃木県に限られていたが，茨城県にも生育することが確認された（80）。



（県博収蔵標本：常陸太田市産）

ヤガミスゲ

Carex maackii Maxim.

カヤツリグサ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／東北アジア

生 育 地 川岸や平地の湿気のある草原に生える。県南，県西地域に生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



常総市（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

カンエンガヤツリ

Cyperus exaltatus Retz. var. *iwasakii* (Makino) T.Koyama

カヤツリグサ科

茨城県2012 準絶滅危惧
茨城県1997 危急種
環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州／東アジア
生 育 地 湿地にまれに生える。県内各地の湿地に生育する。生育地は安定しない。
選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行
そ の 他



取手市 (内山)

ビロードテンツキ

Fimbristylis sericea (Poir.) R.Br.

カヤツリグサ科

茨城県2012 準絶滅危惧
茨城県1997
環境省2012

分 布 本州 (茨城・富山以西)・四国・九州・琉球
／アジア東部～南部・豪州
生 育 地 海岸の砂地に生える。県北，県央，鹿行地域に生育する。
選 定 理 由 海岸の開発
そ の 他



ひたちなか市 (内山)

イトイヌノハナヒゲ

Rhynchospora faberi C.B.Clarke

カヤツリグサ科

茨城県2012 準絶滅危惧
茨城県1997 希少種
環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／東アジア
生 育 地 平地または丘陵地の湿地に生える。水戸市，笠間市，筑西市に生育する。
選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行
そ の 他



笠間市 (内山)

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ノグサ

Schoenus apogon Roem. et Schult.

カヤツリグサ科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州／インドネシア・豪州

生 育 地 平地の日当たりのよいやや湿った草地に生える。高萩市，日立市，常陸太田市，神栖市，筑波山などに生育する。

選 定 理 由 湿地の開発，遷移の進行

そ の 他



東海村（内山）

ギンラン

Cephalanthera erecta (Thunb.) Blume

ラン科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国，九州／朝鮮

生 育 地 山地林下に生える。県内各地に生育するが，個体数は少ない。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸大宮市（内山）

キンラン

Cephalanthera falcata (Thunb.) Blume

ラン科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類（VU）

分 布 本州・四国・九州／朝鮮・中国

生 育 地 山や丘陵地の林下に生える。県内各地に生育するが，個体数は少ない。

選 定 理 由 園芸採取，森林の伐採

そ の 他



常陸大宮市（藤田）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ハマカキラン

Epipactis papillosa Franch. et Sav. var. *sayekiana* (Makino) T.Koyama et Asai

ラン科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 危急種

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州（青森県から愛知県に至る太平洋側の海岸）

生 育 地 海岸のクロマツ林下に生える。主に県北各地の海岸に生育する。

選 定 理 由 海岸の開発

そ の 他



ひたちなか市（内山）

オニノヤガラ

Gastrodia elata Blume

ラン科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／中国（本土・台湾）

生 育 地 山地樹林下に生える。県内各地に点々と生育するが、個体数は少ない。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



潮来市（内山）

ムヨウラン

Lecanorchis japonica Blume

ラン科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州（東北地方南部以南）・四国・九州

生 育 地 山地林下に生える。県内の山地部にまれに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

ジガバチソウ

Liparis krameri Franch. et Sav.

ラン科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮

生 育 地 山地樹林下に生える。県内の山地部にややまれに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

アオフタバラン

Listera makinoana Ohwi

ラン科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 山地樹林下に生える。県内の山地部にややまれに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

ヨウラクラン

Oberonia japonica (Maxim.) Makino

ラン科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（宮城県以南）・四国・九州・琉球

生 育 地 樹幹または岩上に生える。県内各地に点在する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



筑波山（内山）

ジンバイソウ

Platanthera florentii Franch. et Sav.

ラン科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 ブナ帯の樹林下に生える。県内の山地部にまれに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



北茨城市 (内山)

ミズチドリ

Platanthera hologlottis Maxim.

ラン科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 南千島・北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国(東北)・シベリア

生 育 地 山間の湿地に生える。県内各地の湿地に生育するが、まれである。

選 定 理 由 湿地の開発, 遷移の進行

そ の 他



北茨城市 (内山)

オオヤマサギソウ

Platanthera sachalinensis F.Schmidt

ラン科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 南千島・北海道・本州・四国・九州／樺太

生 育 地 山地樹林下に生える。県内の山地部にややまれに生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



北茨城市 (内山)

カヤラン

Thrixspermum japonicum (Miq.) Rchb.f.

ラン科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（岩手県以南）・四国・九州

生 育 地 樹幹に着生し、県内各地に点々と生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



常陸太田市（内山）

ヒトツボクロ

Tipularia japonica Matsum.

ラン科

茨城県2012 準絶滅危惧

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州・四国・九州／朝鮮南部

生 育 地 アカマツ林のような明るい林下に生える。県内各地に点々と生育する。

選 定 理 由 森林の伐採

そ の 他



城里町（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

情報不足①注目種

アカハナワラビ

Botrychium nipponicum Makino

ハナヤスリ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（宮城県以南）・四国・九州／朝鮮・中国

生 育 地 日当たりのよい林下に生える。オオハナワラビと混同されていたため、今後の調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他



笠間市（内山）

ウスイハナワラビ

Botrychium nipponicum Makino var. *minus* (H.Hara) K.Iwats.

ハナヤスリ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州中部 【日本固有種】

生 育 地 日当たりのよい林下に生える。2009年、岡利雄氏により土浦市で県内では初めての生育が確認された。今後の調査によりさらに生育地が増えることが期待される。

選 定 理 由

そ の 他 土浦市の生育地では、放射能の除染作業により、土壌が削り取られており、今後生育が確認できるかどうか、現在は不明である。



（県博収蔵標本：土浦市産）

ヤマソテツ

Plagiogyria matsumureana Makino

キジノオシダ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州（東北地方南部以南）・四国・九州（奄美大島まで）／済州島・中国・台湾

生 育 地 山地林下に生える。笠間市（75）の記録があるが、現地の再確認はされていない。最近大子町でスギ林下に1株の生育が確認された。

選 定 理 由

そ の 他



大子町（中崎）

フモトカグマ

Microlepia pseudostrigosa Makino

コバノイシカグマ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（関東地方南部・静岡県・愛知県）

生 育 地 山地林下に生える。日立市のスギ林下に生育が確認されている。さらに今後の調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他



日立市（中崎）

フジシダ

Monachosorum maximowiczii (Baker) Hayata

コバノイシカグマ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（福島県・関東地方以西）・四国・九州（南部を除く）／中国・台湾

生 育 地 地上や岩上に群生する。大子町のスギ林下で生育が確認されている。

選 定 理 由

そ の 他 最近、間伐が行われ、林下の状況が大きく変化したため、今後の生育状況に影響があるかも知れないため、継続観察が必要と思われる。



大子町（中崎）

ミヤコヤブソテツ

Cyrtomium fortunei J.Sm. var. *intermedium* Tagawa

オシダ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（関東地方以西）・四国・九州／中国

生 育 地 山地林下に生える。常陸太田市、石岡市に生育するが、さらに今後の調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他



常陸太田市（安嶋）

ハチジョウベニシダ

Dryopteris caudipinna Nakai

オシダ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012

分 布 神奈川県南部・伊豆半島・伊豆諸島

生 育 地 山地林下に生える。最近の調査で各地のスギ林下に生育が確認されてきている。さらに今後の調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他



笠間市（藤田）

ギフベニシダ

Dryopteris kinkiensis Koidz. ex Tagawa

オシダ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（宮城県および千葉県以西）・四国・九州／朝鮮・中国

生 育 地 山麓の林縁などに生える。行方市（29）、潮来市（29）に記録がある。さらに今後の調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他

絶
滅

絶
滅
危
惧
Ⅰ
A
類

絶
滅
危
惧
Ⅰ
B
類

絶
滅
危
惧
Ⅱ
類

準
絶
滅
危
惧

情
報
不
足
①
注
目
種

情
報
不
足
②
現
状
不
明
種

キノクニベニシダ

Dryopteris kinokuniensis Sa.Kurata

オシダ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 山地林下に生える。県内では、最近、生育が知られてきたもので、今後の調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：つくば市産)

エンシュウベニシダ

Dryopteris medioxima Koidz.

オシダ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州

生 育 地 山地林下に生える。県内では、最近、生育が知られてきたもので、今後の調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他



行方市 (安)

ハスノハカズラ

Stephania japonica (Thunb.) Miers

ツツラフジ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州西部・四国・九州・琉球／中国（中南部・台湾）・インド・マレーシア

生 育 地 山地に生える。高萩市、笠間市に生育するが、さらに今後の調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他

ワタラセツリフネソウ

Impatiens ohwadae M.Watanabe & Seriz. (135)

ツリフネソウ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（群馬県・栃木県・埼玉県・茨城県・千葉県）

生 育 地 河川敷や休耕田など湿地に生える。取手市、常総市、古河市などに生育する。

選 定 理 由

そ の 他 2009年に新種として記載された(135)。ツリフネソウに比べて側花弁が短く先端が萎縮してシミが付いたように見える



常総市 (小幡)

オオアカバナ

Epilobium hirsutum L.

アカバナ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州（青森県・秋田県・福島県・佐渡・長野県・石川県）／ユーラシア大陸

生 育 地 川岸の湿地や谷間の湿地に生える。鹿行地域の休耕田で確認された。さらに今後の調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他



銚田市（中崎）

ホソバアカバナ

Epilobium palustre L.

アカバナ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州中部以北／ユーラシア・北アメリカの温帯

生 育 地 湿地に生える。北茨城市（133）で生育の記録があるが、最近では確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他



（県博収蔵標本：北茨城市産）

ミヤマヤブニンジン

Osmorhiza aristata (Thunb.) Rydb. var. *montana* Makino

セリ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州／朝鮮

生 育 地 山地林下に生える。大子町での生育が確認されているが、今後さらに調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他



（中崎所蔵標本：大子町産）

ヒメシロアサザ

Nymphoides coreana (H.Lev.) H.Hara

ミツガシワ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

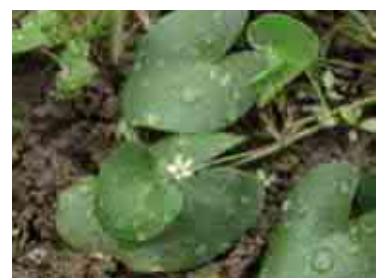
環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州・四国・九州・琉球（石垣島・西表島）／朝鮮・中国

生 育 地 池や沼に生える。境町の休耕田に生育する。

選 定 理 由

そ の 他



境町（内山）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

コナミキ

Scutellaria guilielmii A.Gray

シソ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州(千葉県以西)・四国・九州・琉球

生 育 地 日当たりのよい草地に生える。日立市の標本により確認されたものであり、生育地の状況は不明である。今後の調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他 最近、茨城県や栃木県で生育が確認されたものであり、今後さらに調査が必要である。



(中崎所蔵標本：日立市産)

ヒシモドキ

Trapella sinensis Oliv.

ゴマ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧ⅠB類 (EN)

分 布 本州・九州／朝鮮・中国

生 育 地 池や沼に生える。石岡市で埋土種子からの発芽と思われる生育が確認されている(140)。

選 定 理 由

そ の 他



石岡市産栽培(安)

キヨスミウツボ

Phacellanthus tubiflorus Siebold et Zucc.

ハマウツボ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・ウスリー・樺太・中国(中北部・東北)

生 育 地 山地林下に生える。県内での記録は北茨城市(115)や男体山(115)などにあるが、再確認はされていない。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：北茨城市産)

ソナレマツムシソウ

Scabiosa japonica Miq. f. *littoralis* Nakai

キク科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州(関東地方) [日本固有種]

生 育 地 海岸の草地に生える。ひたちなか市に生育する。今後の調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他



ひたちなか市(内山)

ツツイトモ

Potamogeton pusillus L.

ヒルムシロ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 北海道, 本州, 四国, 九州ノヨーロッパ, 北アメリカ

生 育 地 池沼や河川, 水路に生える。鹿嶋市や茨城町で確認されている。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：北浦産)

ネジリカワツルモ

Ruppia cirrhosa (Petagna) Grande

ヒルムシロ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012 準絶滅危惧 (NT)

分 布 北海道, 本州, 四国, 九州ノアジア, ヨーロッパ, アメリカ, アフリカ

生 育 地 低地の水中に生える。茨城町に古い記録があるが、現在は確認できていない。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：溜沼産)

ヒロハノアマナ

Amana latifolia (Makino) Honda

ユリ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州 (関東地方～近畿地方)・四国 [日本固有種]

生 育 地 山地の林の中や明るい草地に生える。北茨城市に生育する。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：北茨城市産)

ベンケイヤワラスゲ

Carex benkei Tak. Shimizu (105)

カヤツリグサ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州 (関東地方：茨城県・近畿地方・中国地方)・四国・九州

生 育 地 湿地に生える。常陸太田市の溜池周辺や休耕田などに生育する。

選 定 理 由

そ の 他 最近 (2009), 新種として発表されたものであり (105), 今後の調査が必要である。



常陸太田市 (内山)

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

クロヒナスゲ

Carex gifuensis Franch.

カヤツリグサ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（栃木県日光付近・岐阜県・三重県）〔日本固有種〕

生 育 地 林下に生える。常陸大宮市、石岡市で生育が確認されているが、生育範囲はあまり広くない。さらに今後の調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他



常陸大宮市（内山）

チャボイ

Eleocharis parvula (Roem. et Schult.) Link ex Bluff, Nees et Schauer

カヤツリグサ科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類（VU）

分 布 本州（青森県・宮城県・岡山県）・四国・九州／ヨーロッパ・シベリア・北アフリカ・南北アメリカ

生 育 地 海水の出入りする塩田に生える。鹿嶋市や茨城町に記録がある。

選 定 理 由

そ の 他 博物館標本の検討により茨城にも生育することがわかった。



（県博収蔵標本：茨城町産）

サガミランモドキ

Cymbidium aberrans (Finet) Schltr.

ラン科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧ⅠB類（EN）

分 布 本州（関東地方）〔日本固有種〕

生 育 地 スダジイ林下に生える。守谷市に生育する。

選 定 理 由

そ の 他



守谷市（小幡）

タシロラン

Epipogium roseum (D. Don) Lindl.

ラン科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012 準絶滅危惧（NT）

分 布 本州（関東南部）・九州・琉球

生 育 地 常緑樹林下に生える。石岡市、坂東市に生育するが、今後さらに調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他



坂東市（宮本）

クロヤツシロラン

Gastrodia pubilabiata Sawa

ラン科

茨城県2012 情報不足①注目種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州

生 育 地 竹林などの林下に生える。最近石岡市や鹿行地域で生育が確認されている。さらに今後の調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他 1971に高萩市のアキザキヤツシロランとして採集されたものは本種であった。



石岡市 (小松崎)

絶
滅

絶
滅
危
惧
I
A
類

絶
滅
危
惧
I
B
類

絶
滅
危
惧
II
類

準
絶
滅
危
惧

情
報
不
足
①
注
目
種

情
報
不
足
②
現
状
不
明
種

情報不足②現状不明種

タチク라마ゴケ

Selaginella nipponica Franch. et Sav.

イワヒバ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（東北地方南部以西）・九州・沖縄本島北部／朝鮮・中国・台湾・インドシナ半島

生 育 地 草地に生える。常総市（94）に記録があるが、現在は確認できず、生育状況は不明である。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：常総市産)

ヒメミズニラ

Isoetes asiatica (Makino) Makino

ミズニラ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012 準絶滅危惧（NT）

分 布 北海道・本州（中部以北）／カムチャッカ・サハリン・千島列島

生 育 地 湿地に生える。茨城県の記録がある（119）。

選 定 理 由

そ の 他 このグループは分類が困難であるため十分な調査が進んでいない。今後さらに調査研究が必要である。

ミズニラモドキ

Isoetes pseudojaponica M.Takamiya, Mitsu.Watan. et K.Ono

ミズニラ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類（VU）

分 布 本州・四国 [日本固有種]

生 育 地 湿地に生える。茨城県の記録がある（119）。

選 定 理 由

そ の 他 このグループは分類が困難であるため十分な調査が進んでいない。今後さらに調査研究が必要である。

シナミズニラ

Isoetes sinensis T.C.Palmer

ミズニラ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類（VU）

分 布 九州・佐渡／中国

生 育 地 湿地に生える。茨城県の記録がある（144）。

選 定 理 由

そ の 他 このグループは分類が困難であるため十分な調査が進んでいない。今後さらに調査研究が必要である。

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

オオバシナミズナラ

Isoetes sinensis T.C.Palmer var. *coreana* (Y.H.Chung et H.K.Choi) M.Takamiya, Mitsu.Watan. et K.Ono ミズナラ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧 I B類 (EN)

分 布 本州・四国・九州／韓国

生 育 地 湿地に生える。茨城県の記録がある (119)。

選 定 理 由

そ の 他 このグループは分類が困難であるため十分な調査が進んでいない。今後さらに調査研究が必要である。

コハチジョウシダ

Pteris kiuschiuensis Hieron.

イノモトソウ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州南部 (伊豆半島・紀伊半島)・四国南東部・九州南部 [日本固有種]

生 育 地 暖地林下に生える。つくば市 (51) に記録があるが、最近の確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他

クロベ

Thuja standishii (Gordon) Carriere

ヒノキ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 絶滅種

環境省2012

分 布 本州・四国 [日本固有種]

生 育 地 山地に生える。八溝山 (115)、筑波山 (12) に記録があるが、最近の確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他



八溝山産栽培 (藤田)

アベマキ

Quercus variabilis Blume

ブナ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州 (山形県以西)・四国・九州／朝鮮・中国 (台湾・大陸)

生 育 地 山地に生える。常陸太田市に生育する。さらに今後の調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他



常陸太田市 (内山)

絶滅

絶滅危惧 I A類

絶滅危惧 I B類

絶滅危惧 II類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

マツグミ

Taxillus kaempferi (DC.) Danser

ヤドリギ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（関東地方・富山県以西）・四国・九州

生 育 地 マツやモミなどの針葉樹上に寄生する。水戸市（94）や笠間市（115）に記録があるが、最近は生育が確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他

ヒメタデ

Persicaria erectominor (Makino) Nakai

タデ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類（VU）

分 布 北海道・本州・四国・九州

生 育 地 水湿地に生える。県南地区の古河市、常総市、五霞町などに生育が確認されている。今後さらに調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他



（県博収蔵標本：古河市産）

マダイオウ

Rumex madaio Makino

タデ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州・四国・九州 [日本固有種]

生 育 地 谷津田の縁など湿った草地に生える。西金砂山（115）、鶏足山（115）に記録があるが、最近では確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他



城里町（内山）

センウズモドキ

Aconitum jaluense Kom. subsp. *iwatekense* (Nakai) Kadota

キンポウゲ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 希少種

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類（VU）

分 布 本州（東北地方） [日本固有種]

生 育 地 山地に生える。湯袋峠（33）に記録がある。

選 定 理 由

そ の 他

ヒロハノカワラサイコ

Potentilla niponica Th.Wolf

バラ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 北海道・本州（中北部）

生 育 地 日当たりのよい川原や砂地に生える。ひたちなか市（94）、真弓山（94）、佐白山（93）に記録があるが、最近では確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他



（県博収蔵標本：ひたちなか市産）

ミチノクナシ

Pyrus ussuriensis Maxim

バラ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧ⅠB類 (EN)

分 布 本州・九州（北部）ノウスリー・中国（北部・東北）・朝鮮？

生 育 地 低い山地などに生える。日立市に生育していたが、最近では確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他

モメンヅル

Astragalus reflexistipulus Miq.

マメ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州 [日本固有種]

生 育 地 山麓の草地に生える。日立市に生育するが、さらに調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他



（県博収蔵標本：日立市産）

ヒメミヤマスミレ

Viola boissieuana Makino

スミレ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（関東以南）・四国・九州

生 育 地 山地の木陰に生える。筑波山（11）に記録があるが、最近では確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ミヤマニガウリ

Schizopepon bryoniifolius Maxim.

ウリ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012

分 布 南千島・北海道・本州・九州／樺太・朝鮮・中国（東北）

生 育 地 山地に生える。北茨城市（115）に記録があるが、最近では確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他



（県博収蔵標本：北茨城市産）

オグラノフサモ

Myriophyllum oguraense Miki

アリノトウグサ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類（VU）

分 布 本州（茨城県以西）・四国 [日本固有種]

生 育 地 池や沼に生える。文献に「茨城県」（49）の記録があるが、生育地については不明である。

選 定 理 由

そ の 他

ムラサキセンブリ

Swertia pseudochinensis H.Hara

リンドウ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012 準絶滅危惧（NT）

分 布 本州（関東地方以西）・四国・九州／朝鮮・中国（東北）・アムール

生 育 地 山野の日当たりのよい草地に生える。文献（77）に記録はあるが、現状は不明である。

選 定 理 由

そ の 他

イワダレソウ

Phyla nodiflora (L.) Greene

クマツヅラ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 絶滅種

環境省2012

分 布 本州（関東南部以西）・四国・九州・琉球／熱帯～亜熱帯

生 育 地 日当たりのよい海岸に生える。絶滅したと考えられていたが、最近、神栖市での生育が確認されている。さらに調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他



神栖市（大内）

ムシャリンドウ

Dracocephalum argunense Fisch. ex Link

シソ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 危急種

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 北海道・本州（中部以北）／朝鮮・中国（北部）・シベリア東部

生 育 地 日当たりのよい草地に生える。常陸太田市（115）、高萩市（55）などに記録があるが、最近では確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：常陸太田市産)

エゾニガクサ

Teucrium veronicoides Maxim.

シソ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧ⅠB類 (EN)

分 布 北海道・本州／朝鮮

生 育 地 山地に生える。県内に生育するといわれているが、現在は不明である。

選 定 理 由

そ の 他

スズメハコベ

Microcarpaea minima (J.Konig ex Retz.) Merr.

ゴマノハグサ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州（関東以西）・四国・九州・琉球／朝鮮・中国・東南アジア・インド・オーストラリア

生 育 地 水田や湿地に生える。県南西部に生育する。今後注意して調査すべきである。

選 定 理 由

そ の 他

ノタヌキモ

Utricularia aurea Lour.

タヌキモ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州・四国・九州／朝鮮南部～インド・マレーシア

生 育 地 水中に生える。水田などの水環境が変化し、最近では減少している。今後の調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：つくば市産)

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

コタヌキモ

Utricularia intermedia Heyne

タヌキモ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（三重県以北）・北海道／千島・朝鮮より北半球

生 育 地 水中に生える。鹿嶋市（94）、笠間市（94）、高萩市（94）に記録があるが、最近では確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他

ヒメタヌキモ

Utricularia minor L.

タヌキモ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012 準絶滅危惧（NT）

分 布 本州・北海道／千島

生 育 地 水中に生える。水田などの水環境が変化し、最近では減少している。今後の調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他

タヌキモ

Utricularia vulgaris L. var. *japonica* (Makino) Tamura

タヌキモ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 危急種

環境省2012 準絶滅危惧（NT）

分 布 南千島・北海道・本州・四国・九州／樺太・中国（東北）

生 育 地 水中に生える。県内各地に記録はあるが、水田などの水環境が変化し、最近では減少している。今後の調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他

エゾオオバコ

Plantago camtschatica Cham. ex Link

オオバコ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012

分 布 北海道・本州・九州の主に日本海側／朝鮮・オホーツク沿岸・樺太・千島

生 育 地 海岸砂地に生える。ひたちなか市に生育していたが、最近その地での生育は確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他



（県博収蔵標本：ひたちなか市産）

イソギク

Chrysanthemum pacificum Nakai

キク科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 絶滅種

環境省2012

分 布 本州（千葉県犬吠埼から太平洋岸に沿って静岡県御前崎まで）
[日本固有種]

生 育 地 海岸の崖地に生える。鹿嶋市（94）に記録はあるが、最近の生育確認はされていない。

選 定 理 由

そ の 他 栽培もされており、その逸出と思われるものも見られる。



ひたちなか市（内山）

オナモミ

Xanthium strumarium L.

キク科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類（VU）

分 布 アジア大陸から帰化？

生 育 地 日当たりのよい草地に生える。最近ほとんど見られない。

選 定 理 由

そ の 他 外来のオオオナモミが普通に生育し、本種の生育は最近ほとんど見られない。



（県博収蔵標本：茨城町産）

コスブタ

Blyxa bicaudata Nakai (17)

トチカガミ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012

分 布 本州（秋田県・愛知県など）／台湾・朝鮮・中国・インド・マレーシア・オーストラリア

生 育 地 水田や溜め池の水の浅いところに生える。石岡市（129）に記録があるが、最近確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他

ミズヒキモ

Potamogeton octandrus Poir. var. *miduhikimo* (Makino) H.Hara

ヒルムシロ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国

生 育 地 湖沼や溜池などに生える。水戸市（115）、筑西市（115）、結城市（115）、下妻市（115）などに記録があるが、最近確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他



（県博収蔵標本：日立市産）

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ヒロハノエビモ

Potamogeton perfoliatus L.

ヒルムシロ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／世界の温帯～亜熱帯

生 育 地 湖沼や池などに生える。酒沼（115）、霞ヶ浦（115）、神栖市（115）、稲敷市（115）、下妻市（115）に記録があるが、最近では確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：酒沼産)

コアマモ

Zostera japonica Asch. et Graebn.

アマモ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 危急種

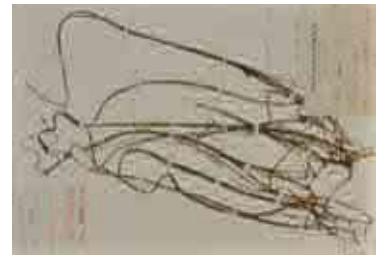
環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州・琉球／東アジアの亜寒帯～熱帯

生 育 地 干潮時に干上がるような浅い水底の砂泥に生える。酒沼（115）に記録があるが、現状についてはさらに調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：酒沼産)

コキンバイザサ

Hypoxis aurea Lour.

キンバイザサ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州（宮城県以南）・四国・九州・琉球／中国（南部・台湾）・マレーシア・インド

生 育 地 山地に生える。笠間市（115）、大子町（131）に記録があるが、最近の生育は確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他

イチハツ

Iris tectorum Maxim.

アヤメ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 中国原産

生 育 地 男体山（115）、西金砂山（115）に記録がある。

選 定 理 由

そ の 他 図鑑では中国原産とされているが、本県での生育地は久慈山地の岩上であり、古くからの自生状態である。



(県博収蔵標本：西金砂山産)

ヒナノシャクジョウ

Burmanna championii Thwaites

ヒナノシャクジョウ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012

分 布 本州（関東以西）・四国・九州・屋久島と沖縄島／中国（南部）・マレーシア・インド・セイロン

生 育 地 林下に生える。笠間市（115）などに記録があるが、最近の生育は確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他

サイコクヌカボシ

Luzula plumosa E. Mey var. *brachycarpa* Satake (111)

イグサ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州

生 育 地 山野の草地に生える。日立市に生育していたが、最近確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他 博物館収蔵標本の再検討により、茨城に産することがわかった。



(県収蔵標本：日立市産)

クロイヌノヒゲモドキ

Eriocaulon atroides Satake

ホシクサ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州(秋田・山形・栃木・群馬)・九州(大分・宮崎)

生 育 地 県博に標本があるが、生育地の現状は不明である。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：笠間市産)

ツクシクロイヌノヒゲ

Eriocaulon kiusianum Maxim.

ホシクサ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 九州

生 育 地 溜池脇にある湿地などに生育する。文献(138)の記録はあるが、現状は不明である。

選 定 理 由

そ の 他

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

ヒメアブラスキ

Capillipedium parviflorum (R.Br.) Stapf

イネ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 本州（関東以西）・四国・九州・琉球・小笠原／中国（本土・台湾）・インド・オーストラリア

生 育 地 丘陵地や草原に生える。北茨城市（115）に記録があるが、最近の生育は確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：北茨城市産)

ミズタカモジ

Elymus humidus (Ohwi et Sakam.) A.Love

イネ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類（VU）

分 布 本州・九州 [日本固有種]

生 育 地 水田跡などに生える。主に県西地域に生育が見られるが、調査は不十分である。

選 定 理 由

そ の 他

コゴメカゼクサ

Eragrostis japonica (Thunb.) Trin.

イネ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州の暖地／朝鮮南部・中国（中南部・台湾）

生 育 地 日当たりのよい路傍，草地に生える。つくば市（115）に記録があるが、最近の生育は確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：つくば市産)

ミノボロ

Koeleria cristata (L.) Pers.

イネ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／北半球の温帯，大部分はヨーロッパからの帰化？

生 育 地 日当たりのよい草地に生える。城里町（115），ひたちなか市（115），桜川市（115）などに記録があるが、最近では確認されていない。また自生と外来の判定が不明であり、さらに調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：つくば市産)

アワガエリ

Phleum paniculatum Huds.

イネ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州・四国・九州／中国・シベリア・地中海沿岸

生 育 地 平地、草原に生える。水戸市（18）、笠間市（18）に記録があるが、最近の生育は確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他

絶
滅

スズメノカタビラ

Poa annua L.

イネ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012

分 布 日本全土／旧世界の原産

生 育 地 耕地、路傍に生える。県内各地に普通であるが、最近では外来のツルスズメノカタビラが普通に生育し、本種の生育は少なくなってきており、今後注意して調査する必要がある。

選 定 理 由

そ の 他



ひたちなか市（内山）

絶
滅
危
惧
Ⅰ
A
類

絶
滅
危
惧
Ⅰ
B
類

絶
滅
危
惧
Ⅱ
類

タイワンスゲ

Carex ascocetra C.B. Clarke ex Franch.

カヤツリグサ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類（VU）

分 布 本州（栃木県）・九州／朝鮮南部・台湾

生 育 地 仏頂山（115）、雨巻山（115）に記録がある。最近の生育は確認されていないのでさらに調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他



（県博収蔵標本：桜川市産）

準
絶
滅
危
惧

情
報
不
足
①
注
目
種

オオタマツリスゲ

Carex filipes Franch. et Sav. var. *rouyana* (Franch.) Kuk.

カヤツリグサ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州／中国

生 育 地 林内の草地に生える。大子町（115）に記録がある。最近の生育は確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他



（中崎所蔵標本：大子町産）

情
報
不
足
②
現
状
不
明
種

スナジスゲ

Carex glabrescens (Kuk.) Ohwi

カヤツリグサ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州(岩手県, 宮城県, 山形県, 栃木県, 群馬県, 茨城県, 長野県) / 朝鮮, 中国(東北部)

生 育 地 河川敷などに生える。結城市, 古河市, 水戸市など生育する。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：古河市産)

アブラシバ

Carex satsumensis Franch. et Sav.

カヤツリグサ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州(福島県以南)・四国・九州 / 台湾・フィリピン・インド

生 育 地 山中の裸地に生える。結城市(115), 筑西市(115)に記録があるが, 最近では確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他

チュウゼンジスゲ

Carex tenuistachya Nakai

カヤツリグサ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 希少種

環境省2012

分 布 本州(中北部)・九州

生 育 地 林下に生える。水戸市(115), 仏頂山(115)に記録があるが, 最近では確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：仏頂山産)

ニイガタガヤツリ

Cyperus niigatensis Ohwi

カヤツリグサ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 危急種

環境省2012 絶滅危惧 I A類 (CR)

分 布 本州(新潟県) [日本固有種]

生 育 地 湿地に生える。つくば市(115)で生育の記録があるが, 最近では確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：つくば市産)

ツクシオオガヤツリ

Cyperus ohwii Kuk.

カヤツリグサ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 危急種

環境省2012 絶滅危惧ⅠB類 (EN)

分 布 九州（福岡県）／インド・インドネシア

生 育 地 池畔湿地に生える。神栖市（115）、鹿嶋市（29）、潮来市（29）に記録があるが、最近では確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：神栖市産)

スジヌマハリイ

Eleocharis equisetiformis (Meinsh.) B.Fedtsch.

カヤツリグサ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州（山梨県）・九州／朝鮮・中国・中央アジア

生 育 地 湿地に生える。東海村（115）、ひたちなか市（115）、神栖市（115）に記録があるが、最近では確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他

ヒメマツカサススキ

Scirpus karuisawensis Makino

カヤツリグサ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州（山梨県・長野県）／中国・朝鮮

生 育 地 湿地に生える。三鈷室山（115）に記録があるが、最近では確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：常陸太田市産)

ミカワシンジュガヤ

Scleria mikawana Makino

カヤツリグサ科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 危急種

環境省2012 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

分 布 本州（千葉県以西）・九州／インド・ニューギニア・アフリカ

生 育 地 湿地に生える。神栖市（115）、つくば市（115）に記録があるが、埋立による生育地の消滅などがあり、さらに調査が必要である。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：鹿嶋市産)

絶滅

絶滅危惧ⅠA類

絶滅危惧ⅠB類

絶滅危惧Ⅱ類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

イチヨウラン

Dactylostaix ringens Rehb.f.

ラン科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012

分 布 南千島・北海道・本州・四国・九州

生 育 地 山地林下に生える。北茨城市（115）、鷲子山（115）に記録があるが、最近の生育は確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：常陸大宮市産)

エゾスズラン

Epipactis papillosa Franch. et Sav.

ラン科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012

分 布 南千島・北海道・本州・四国・九州／カムチャッカ・樺太・ウスリー・中国（東北）

生 育 地 山地林下に生える。筑波山（115）、城里町（115）に記録があるが、最近の確認はされていない。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：筑波山産)

アキザキヤツシロラン

Gastrodia verrucosa Blume

ラン科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012

分 布 本州・四国・九州・琉球・小笠原／マレーシア

生 育 地 樹林下に生える。北茨城市（115）の記録があるが、確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他 本種はクロヤツシロランの可能性もあり、今後の調査が必要と思われる。

シュスラン

Goodyera velutina Maxim.

ラン科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012

分 布 本州（関東南部以西）・四国・九州／朝鮮

生 育 地 常緑樹林下に生える。水戸市（115）に記録があるが、最近の確認はされていない。

選 定 理 由

そ の 他 本種の生育地として鷲子山が記録されていたが、それはベニシュスランであったことが確認されている。

セイタカスズムシソウ

Liparis japonica (Miq.) Maxim.

ラン科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 絶滅危惧種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州／朝鮮・中国（東北）・アムール

生 育 地 山地林下の岩上に生える。三鈷室山（115）で記録されているが、その後の確認はされていない。

選 定 理 由

そ の 他



（県博収蔵標本：常陸太田市産）

タンザワサカネラン

Neottia inagakii Yagame, Katsuy. & T.Yukawa

ラン科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧 I B類 (EN)

分 布 本州（宮城・福島・茨城・神奈川） [日本固有種]

生 育 地 山地林下にまれに生える。西金砂山に生育していたが、現在再確認はされていない。

選 定 理 由

そ の 他



常陸太田市（内山）

イイヌマムカゴ

Platanthera iinumae (Makino) Makino

ラン科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012 絶滅危惧 I B類 (EN)

分 布 北海道南部・本州・四国・九州（霧島山）

生 育 地 山地林下に生える。常陸大宮市（72）、佐白山（94）に記録があるが、最近の確認はされていない。

選 定 理 由

そ の 他



（県博収蔵標本：常陸大宮市産）

ナガバキソチドリ

Platanthera mandarinorum Rchb.f. subsp. *ophrydioides* (F.Schmidt) K.Inoue var. *monophylla* (Honda) K.Inoue f. *australis* (Ohwi) K.Inoue ラン科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997

環境省2012

分 布 南千島・北海道・本州（東北地方および中部地方の日本海側）／樺太

生 育 地 北茨城市、高萩市（115）に記録があるが、再確認はされていない。

選 定 理 由

そ の 他

絶滅

絶滅危惧 I A類

絶滅危惧 I B類

絶滅危惧 II類

準絶滅危惧

情報不足
①注目種

情報不足
②現状不明種

コバノトンボソウ

Platanthera tipuloides (L.f.) Lindl. subsp. *nipponica* (Makino) Murata

ラン科

茨城県2012 情報不足②現状不明種

茨城県1997 危急種

環境省2012

分 布 北海道・本州・四国・九州

生 育 地 日当たりのよい湿った草原に生える。日立市（70）の記録があるが最近の生育は確認されていない。

選 定 理 由

そ の 他



(県博収蔵標本：日立市産)

絶
滅

絶
滅
危
惧
Ⅰ
A
類

絶
滅
危
惧
Ⅰ
B
類

絶
滅
危
惧
Ⅱ
類

準
絶
滅
危
惧

情
報
不
足
①
注
目
種

情
報
不
足
②
現
状
不
明
種

文献一覧

1	秋山茂雄 1955 極東産スゲ属植物 北海道大学
2	天野一男(編) 1994 茨城の自然をたずねて 築地書館
3	青木章彦・野口達也(編) 1996 栃木県植物目録1996 栃木県植物研究会
4	千葉県生物学会編 1981 千葉県植物ハンドブック 植物目録分布類似植物の識別 千葉県生物学会
5	千葉県環境生活部自然保護課 2009 千葉県の保護上重要な野生生物—千葉県レッドデータブック—植物・菌類編(2009年版) 千葉県
6	千葉県史料研究財団(編) 2003 千葉県の自然史別冊4 千葉県植物誌 千葉県
7	福島県いわき市教育委員会 1991 いわきの植物分布限界種調査報告書 いわき市教育委員会
8	福島県いわき市教育委員会 1992 いわきの植物絶滅危惧種調査報告書 いわき市教育委員会
9	福島県生活環境部環境政策課 2002 レッドデータブックふくしまⅠ—福島県の絶滅のおそれのある野生生物—(植物・昆虫類・鳥類) 福島県生活環境部環境政策課
10	福島県植物誌編さん委員会 1987 福島県植物誌 福島県植物誌編さん委員会
11	浜 栄助 1975 増補原色日本のスミレ 誠文堂新光社
12	林 弥栄 1969 有用樹木図説 誠文堂新光社
13	ヒキノヒロシ 1958 ニッポン産當歸類生薬の基源植物(當歸の研究Ⅰ) 植物分類・地理 17
14	ひたち太田生物友の会 1996 常陸太田の自然 常陸太田市教育委員会
15	常陸太田市教育委員会 1999 常陸太田の自然Ⅱ 常陸太田市教育委員会
16	本田正次 1927 フクロダガヤ: <i>Tripogon longe-aristatus</i> Honda var. <i>japonicus</i> Honda 植物学雑誌 41
17	本田正次 1963 日本植物名彙 恒星社厚生閣
18	星川清親 1959 茨城県植物目録に補うべきイネ科植物 フロラ茨城 6
19	星野卓二・正木智美 2011 日本カヤツリグサ科植物図譜 平凡社
20	茨城県高等学校教育研究会生物部 1975 茨城の生物第1集 茨城県高等学校教育研究会生物部
21	茨城県高等学校教育研究会生物部 1981 茨城の生物第2集 茨城県高等学校教育研究会生物部
22	茨城県高等学校教育研究会生物部 1992 茨城の生物平成4年版(第3集) 茨城県高等学校教育研究会生物部
23	茨城県高等学校教育研究会生物部 2005 茨城の自然観察ガイドブック(茨城の生物第4集) 茨城県高等学校教育研究会生物部編
24	茨城県環境保全課 1997 茨城における絶滅のおそれのある野生生物<植物編> 茨城県環境保全課
25	茨城県環境保全課 1999 茨城県版レッドデータブック<植物編>普及版 生活環境部環境政策課
26	茨城県環境局 1985 特定動植物分布調査報告書茨城の特定動植物の分布(昭和58・59年) 茨城県環境局
27	茨城県環境局環境管理課 1991 茨城県自然公園特別地域内指定植物図鑑 1991年3月 茨城県
28	茨城県生活環境部 1995 特定動植物分布調査報告書1茨城の特定動植物の分布—植物編—(平成5・6年) 茨城県生活環境部
29	茨城植物研究会 1986 茨城県の植物ニュース(1) 茨城植物研究 1
30	飯田勝明・中山静朗・小幡和男・櫻井稔朗・廣瀬孝久・太田俊彦・五木田悦郎 2000 鬼怒川河川敷の植物相について 茨城県自然博物館研究報告 3
31	岩槻邦男編 1992 日本の野生植物シダ 平凡社
32	角野康郎 1994 日本水草図鑑 文一総合出版
33	門田裕一 1983 茨城県植物ノート(1) 筑波実験植物園研報 2
34	Kadota Y. 1987 A Revision of Aconitum subgen. Aconitum(Ranunculaceae) of East Asia SANWA SHOYAKU COMPANY
35	神奈川県植物誌調査会編 2001 神奈川県植物誌 2001 神奈川県立生命の星・地球博物館
36	金砂郷の自然編集委員会 1998 金砂郷の自然 金砂郷町・金砂郷町教育委員会
37	環境庁 1988 植物目録1987 大蔵省印刷局
38	環境庁自然保護局 1994 自然環境保全基礎調査植物目録修正版(分類順・和名順) 自然環境研究センター
39	環境庁自然環境局野生生物課編 2000 『改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物8 植物I(維管束植物)』 財団法人自然環境研究センター
40	環境省報道発表資料 1997 『植物版レッドリストの作成について』
41	環境省報道発表資料 2007 『レッドリストの修正について』
42	環境省報道発表資料 2007 『哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類、植物I及び植物IIのレッドリストの見直しについて』
43	環境省報道発表資料 2012 『第4次レッドリストの公表について(お知らせ)』
44	環境を守る日立市民会議編 1988 日立の植物 シダ植物・種子植物・キノコ 日立市
45	笠間市教育委員会 1992 笠間の自然 笠間市教育委員会
46	加藤雅啓・海老原淳(編) 2011 日本の固有植物(国立科学博物館叢書11) 東海大学出版会
47	勝山輝男 2005 ネイチャーガイド 日本のスゲ 文一総合出版
48	河田 埜・林 弥栄 1953 鹿島灘沿岸地方における国有林の植物調査報告書 林業試験場研究報告 63
49	北村四郎他 1957-1964 原色日本植物図鑑 草本編Ⅰ-Ⅲ 保育社
50	北村四郎・村田 源 1971-1979 原色日本植物図鑑 木本編Ⅰ・Ⅱ 保育社
51	倉本嗣玉 1968 筑波山の南部及び東部のシダ植物について フロラ茨城 42
52	倉田 悟・中池敏之(編) 1979-1997 日本のシダ植物図鑑1-8 東京大学出版会
53	黒田 侃 1899 霞ヶ浦産植物 植物学雑誌 3
54	黒石和宏・綿引宙伸・小幡和男・五木田悦郎 2003 小貝川でキタミソウの生育を確認 茨城県自然博物館研究報告 6
55	黒沢光寿 1951 高萩海岸の植物(予報) 自然茨城 3
56	黒沢高秀・庄子邦光 1994 ヤマクボスゲの分布 植物研究雑誌 69
57	桑原義春 2008 日本イネ科植物図譜 全国農村教育協会
58	前川文夫 1971 原色日本のラン 誠文堂新光社
59	真壁町史編さん委員会 1998 真壁町史料 植物編Ⅱ 真壁町

60	牧野富太郎 1894 ヤマトグサ筑波山に産す 植物学雑誌 8
61	牧野富太郎 1926 ツクバグミ : <i>Elaeagnus tukubana</i> Makino ヤマナルコユリ : <i>Polygonatum silbviclolum</i> Makino ウスゲサンカクヅル : <i>Vitis flexuosa</i> Thunb. var. <i>tukubana</i> Makino ホシザキユキノシタ : <i>Saxifraga sarumentosa</i> Linn. fil. var. <i>aptera</i> Makino 植物研究雑誌 3
62	牧野富太郎 1966 牧野新日本植物図鑑 北隆館
63	松村任三 1898 ツクバカモメヅル : <i>Cynanchum nipponicum</i> Matsum. 植物学雑誌 12
64	美野里生物の会編 2005 みのりの自然 美野里町教育委員会
65	水戸博物学会 1938 鹿島神宮神域の植物目録 鹿島神宮社務所
66	村中孝司・榎本友好・平田晶子・大谷雅人・小幡和男・渡辺 泰 2005 茨城県南地域の水田・休耕田に自生する絶滅危惧植物マルバノサワトウガラシ <i>Deinostema adenocaulum</i> (ゴマノハグサ科) 植物地理・分類研究 53
67	村中孝司・小幡和男・高野美栄子 2007 アズマツメクサ <i>Tillaea aquatica</i> (ベンケイソウ科) の関東地方における新産地 植物地理・分類研究 55
68	村中孝司・大谷雅人 2009 地方版レッドデータブック作成における絶滅危惧植物の選定方法と必要な情報 : 牛久市レッドデータブックの試み (保全情報) 保全生態学研究 14
69	邑田 仁・米倉浩司 2012 日本維管束植物目録 ニューサイエンス社
70	ミュージアムパーク茨城県自然博物館 1998-2007 茨城県自然博物館第1次~4次総合調査報告書 ミュージアムパーク茨城県自然博物館
71	ミュージアムパーク茨城県自然博物館植物研究室 2000 茨城県自然博物館収蔵品目録 植物標本目録第1集 鈴木昌友コレクション ミュージアムパーク茨城県自然博物館
72	ミュージアムパーク茨城県自然博物館植物研究室 2001 茨城県自然博物館収蔵品目録 植物標本目録第2集 維管束植物(2) ミュージアムパーク茨城県自然博物館
73	ミュージアムパーク茨城県自然博物館 2011 茨城県自然博物館総合調査報告書 茨城県西部および筑波山の維管束植物(2006-2008) ミュージアムパーク茨城県自然博物館
74	中池敏之 1992 新日本植物誌シダ篇 改訂増補版 至文堂
75	中庭秀樹 1975 笠間市周辺のシダ植物について 茨城生物 3
76	中庭正人 2008 茨城の海を訊ねて 47年 中庭正人 (個人出版)
77	日本植物分類学会 (編) 1993 レッドデータブック日本の絶滅危惧植物 農村文化社
78	西田 誠・栗田子郎 1969 トネハナヤスリ : <i>Ophioglossum namegatae</i> Nishida et Kurita 植物研究雑誌 44
79	西川恒彦 1989 日本のフクジュソウ3種と園芸品種の起源 日本の生物 3
80	野口達也 2012 茨城県産種子植物の観察(3) 茨城植物研究 4
81	小幡和男・中川久夫・高野信也・根本 智・廣瀬孝久・太田俊彦 2004 北浦・常陸利根川水系の植物相 茨城県自然博物館研究報告 7
82	小幡和男 2007 小貝川河川敷の維管束植物相 茨城県自然博物館研究報告 10
83	小幡和男・秋葉芳邦 2009 茨城県における新種ワタラセツリフネソウの産地 茨城県自然博物館研究報告 12
84	大橋広好・吉田 繁・上野雄規 2004 ミヤマスカシユリの新分布 植物研究雑誌 79
85	大場秀章・天野 誠 1990 オオチツバベンケイの分類学上の位置について 植物地理・分類研究 38
86	大場秀章 2009 植物分類表 アボック社
87	太田俊彦・中川久夫・小幡和男・櫻井稔朗・高野信也・廣瀬孝久 2003 利根川河川敷の植物相について 茨城県自然博物館研究報告 6
88	大滝末男・石戸 忠 1980 日本水生植物図鑑 北隆館
89	大都直光 1973 高萩市の植物(3) フロラ茨城 60
90	大和田真澄 2006 新種!ワタラセツリフネソウの確認産地 フロラ栃木 14
91	大井次三郎 1933 カドハリイ <i>Heleochalis Tsurumachii</i> Ohwi 植物分類, 地理 2
92	大井次三郎著・北川政夫改訂 1992 新日本植物誌顕花篇改訂版 至文堂
93	長田武正 1989 日本イネ科植物図譜 平凡社
94	長本欣三・佐藤正己・鈴木昌友・田所稔朗・光栄 弘 1956 茨城県植物目録第1版 茨城県植物目録刊行会
95	埼玉県環境部自然環境課 2012 埼玉県の希少野生生物埼玉県レッドデータブック2011 植物編 埼玉県環境部自然環境課
96	埼玉県環境生活部自然保護課 1998 さいたまレッドデータブック-埼玉県希少野生生物調査報告書植物編- 埼玉県県政情報センター
97	齊藤卯内 1957 自然をたずねて 自費出版
98	齊藤吉永 1971 茨城県の植物覚え書(2) フロラ茨城 51
99	境町史編さん委員会 2004 下総境の生活史地誌編自然・動植物 境町史編さん委員会
100	佐竹義輔 1938 ツクバウグイスカグラ : <i>Lonicera tenuipes</i> Nakai var. <i>tukubana</i> Satake 植物研究雑誌 14
101	佐竹義輔他 (編) 1981 日本の野生植物 草本Ⅲ 平凡社
102	佐竹義輔他 (編) 1982 日本の野生植物 草本Ⅰ・Ⅱ 平凡社
103	佐竹義輔他 (編) 1989 日本の野生植物 木本Ⅰ・Ⅱ 平凡社
104	「里美の自然」調査・編集委員会 1993 里美の自然 里美村教育委員会
105	Shimizu, T. 2009 <i>Carex benkei</i> , a New Species of <i>Carex</i> (Cyperace) from Japan and China Acta Phytotaxonomia et Geobotanica 60
106	城川四郎 1989 神奈川県産植物の2新変種, 1新品種について 神奈川県立博物館研究報告 自然科学 18
107	穴塚の自然と歴史の会 1995 穴塚池地域自然環境調査報告書 穴塚の自然歴史の会
108	杉本順一 1978 改訂増補新日本樹木総検索誌 井上書店
109	杉本順一 1978 改訂増補日本草本植物総検索誌Ⅰ 双子葉編 井上書店
110	杉本順一 1979 改訂増補日本草本植物総検索誌Ⅲ シダ篇 井上書店
111	杉本順一 1979 日本草本植物総検索誌Ⅱ 単子葉篇 井上書店
112	鈴木昌友 1970 茨城の植物 茨城新聞社
113	鈴木昌友 1980 ヒタチクマガイソウ : <i>Cypripedium japonicum</i> Thunb. var. <i>glabrum</i> M. Suzuki 植物研究雑誌 55
114	鈴木昌友 1982 東日本の高山植物と山草 誠文堂新光社
115	鈴木昌友・清水修・安見珠子・安 昌美・藤田弘道・中崎保洋・和田尚幸・野口達也 1981 茨城県植物誌 茨城県植物誌刊行会

116	鈴木貞雄 1978 日本タケ科植物総目録 学習研究社
117	田川基二 1959 原色日本羊歯植物図鑑 保育社
118	高萩市 1976 高萩の植物 高萩市
119	高宮正之 1999 ミズニラ属の自然誌と分類 植物分類, 地理 50
120	栃木県林務部自然環境課・栃木県博物館(編) 2005 レッドデータブックとちぎー栃木県の保護上注目すべき地形・地質・野生動物植物ー 栃木県林務部自然環境課
121	栃木県環境森林部自然保護課 2011 栃木県レッドリスト(2011年改訂版) 栃木県
122	栃木県自然環境調査研究会植物部会 2003 栃木県自然環境基礎調査とちぎの植物I 栃木県林務部自然環境課
123	「友部の自然」編集委員会 1995 友部の自然 友部町教育委員会
124	取手市史編さん委員会 1986 取手市史 植物編 取手市役所
125	東海村の自然調査会 1994 東海村の自然 東海村教育委員会
126	東海村の自然調査会 2007 東海村の自然誌 東海村教育委員会
127	鶴町 猷 1931 茨城県産植物目録高等植物之部
128	鶴町 猷 1933 茨城県産植物目録に追加すべき植物
129	鶴町 猷 1939 茨城県のフロラに加ふべき植物VI 茨城博物同好会会誌 12
130	鶴町 猷 1953 茨城県のフロラに加ふべき植物VII 茨城博物同好会会誌 15
131	鶴町 猷 1953 植物 茨城県郷土研究
132	牛久市 2005 牛久市における絶滅のおそれのある野生生物(植物編) 牛久市
133	和田尚幸 1984 茨城県東北部の植物相の研究(2) 茨城県立日立第一高等学校紀要 6
134	我が国における保護上重要な植物種及び群落に関する研究委員会種分科会編 1989 我が国における保護上重要な植物種の現状(財)日本自然保護協会・(財)世界自然保護基金日本委員会
135	渡邊幹男・芹沢俊介 2009 ツリフネソウ属の1新種ワタラセツリフネソウ シデコブシ第1巻 愛知みどりの会
136	渡邊(東馬)加奈・邑田 仁・大井(東馬)哲雄 2012 オオバウマノスズクサとタンザワウマノスズクサ(ウマノスズクサ科)の形態的・生態的な違い 植物研究雑誌 87
137	Yagame, T., T. Katsuyama and T. Yukawa 2008 A New Species of Neottia (Orchidaceae) from the Tanzawa Mountains, Japan Acta Phytotaxonomia et Geobotanica 59
138	矢原徹一(監) 2003 レッドデータプラント 山と溪谷社
139	谷城勝弘 2007 カヤツリグサ科入門図鑑 全国農村教育協会
140	安 昌美 2010 霞ヶ浦の希少な植物 茨城植物研究 3
141	米倉浩司 2009 高等植物分類表 北隆館
142	吉川純幹 1957-1960 日本スゲ属植物図譜 1-3 北陸の植物の会
143	「BG Plants 和名-学名インデックス (YList)」 http://bean.bio.chiba-u.jp/bgplants/ylist_main.html
144	生物多様性情報システム http://www.biodic.go.jp/J-IBIS.html
145	茨城県生活環境部環境政策課ホームページ http://www.pref.ibaraki.jp/kankyo/03chojyuhogo/choj_redbook01.html
146	日本のレッドデータブック complete http://www.kurosan.sakura.ne.jp/indexRDB.htm
147	日本のレッドデータ検索システム http://www.jpnrdb.com/index.html
148	日本の水生植物 http://waterplants.web.fc2.com/
149	日本の野生植物検索表 http://homepage2.nifty.com/syokubutu-kensaku/index.html

和名索引

【ア】

アイアシ……………114
アイズシモツケ……………146
アイナエ……………203
アオノイワレンゲ……………53
アオフタバラン……………227
アオホラゴケ……………184
アカハナワラビ……………230
アキザキヤツシロラン……………252
アギナシ……………169
アキノハハコグサ……………165
アケボノシュスラン……………121
アサザ……………155
アサマスケ……………117
アサマヒゴタイ……………213
アスヒカズラ……………47
アズマイチゲ……………192
アズマイバラ……………90
アズマギク……………65
アズマシャクナゲ……………61
アズマツメクサ……………88
アズマレイジンソウ……………84
アゼオトギリ……………52
アツモリソウ……………45
アブラシバ……………250
アベマキ……………239
アマクサシダ……………75
アマナ……………172
アヤメ……………174
アリアケスミレ……………199
アリドオシ……………156
アワガエリ……………249
アワボスゲ……………222

【イ】

イイヌマムカゴ……………253
イシモチソウ……………53
イズセンリョウ……………203
イソギク……………245
イソノキ……………149
イタチササゲ……………91
イチハツ……………246
イチヨウラン……………252
イチリンソウ……………191
イトイヌノハナヒゲ……………224
イトイヌノヒゲ……………113
イトテンツキ……………175
イトトリゲモ……………108
イトハコベ……………37
イトモ……………171

イヌアワ……………220
イヌセンブリ……………154
イヌタヌキモ……………102
イヌノフグリ……………161
イヌハギ……………146
イノデモドキ……………186
イバラモ……………109
イブキ……………133
イブキジャコウソウ……………207
イヨカズラ……………97
イワアカバナ……………151
イワウチワ……………202
イワオモダカ……………49
イワキハグマ……………66
イワシモツケ……………55
イワセントウソウ……………152
イワダレソウ……………242
イワツクバネウツギ……………103
イワネコノメソウ……………89
イワハタザオ……………87
イワヒバ……………182
イワヘゴ……………129
イワレンゲ……………54

【ウ】

ウキシバ……………114
ウシタキソウ……………151
ウスイハナワラビ……………230
ウスギタンポポ……………214
ウスギムヨウラン……………122
ウスゲチョウジタデ……………200
ウスヒメワラビ……………187
ウダイカンバ……………134
ウチヨウラン……………73
ウチワドコロ……………217
ウナギツカミ……………135
ウメバチソウ……………143
ウラギク……………164

【エ】

エキサイゼリ……………93
エゾオオバコ……………244
エゾサワスゲ……………44
エゾスズラン……………252
エゾタツナミソウ……………100
エゾツリスゲ……………118
エゾニガクサ……………243
エゾノヒメクラマゴケ……………182
エゾヤナギモ……………42
エドヒガン……………144

エビアマモ……………107
エビネ……………178
エビラシダ……………79
エンコウソウ……………85
エンシュウベニシダ……………232

【オ】

オオアオカモメヅル……………40
オオアカウキクサ……………50
オオアカバナ……………233
オオアブノメ……………159
オオアリドオシ……………156
オオイタヤメイゲツ……………149
オオイヌノハナヒゲ……………177
オオウメガサソウ……………61
オオカナワラビ……………127
オオカニコウモリ……………211
オオガクビソウ……………210
オオキジノオ……………183
オオキヨズミシダ……………130
オオクグ……………118
オオクジャクシダ……………129
オオクボシダ……………50
オオササエビモ……………171
オオダイコンソウ……………144
オオタマツリスゲ……………249
オオチチツパベンケイ……………88
オオトリゲモ……………109
オオナンパンギセル……………208
オオニガナ……………212
オオバウマノスズクサ……………141
オオバクサフジ……………148
オオハシカグサ……………204
オオバシナミズニラ……………239
オオバチドメ……………201
オオバノハチジョウシダ……………127
オオヒキヨモギ……………161
オオマルバノホロシ……………207
オオミズトンボ……………72
オオモミジガサ……………211
オオヤマサギソウ……………228
オオヤマフスマ……………190
オカオグルマ……………167
オキナグサ……………51
オキナワジュズスゲ……………116
オクタマシダ……………48
オグラノフサモ……………242
オシャグジデンダ……………80
オトコゼリ……………140
オナモミ……………245

オニノデ	36
オニカナワラビ	128
オニノヤガラ	226
オニバス	52
オニヒカゲワラビ	132
オニルリソウ	157
オノオレカンバ	189
オミナエシ	162
オヤリハグマ	212

[カ]

カイジンドウ	99
カガシラ	45
ガガブタ	154
カキツバタ	174
カキラン	180
カゴノキ	191
カザグルマ	139
ガシャモク	43
カタイノデ	78
カタヒバ	182
カドハリイ	70
カモノハシ	220
カヤラン	229
カラクサイヌワラビ	131
カラクサシダ	74
カラコギカエデ	92
カリガネソウ	205
カリヤスモドキ	69
カワデシャ	208
カワラサイコ	196
カワラナデシコ	190
カワラニガナ	106
カワラハハコ	163
カンエンガヤツリ	224

[キ]

キオン	106
キキョウ	163
キクアザミ	167
キクザキイチゲ	192
キクタニギク	210
キジカクシ	172
キシウナキリスゲ	117
キジョラン	204
キセワタ	158
キタノコギリソウ	41
キタミソウ	101
キノクニベニシダ	232
キバナウツギ	103

キバナカワラマツバ	98
キバナノアマナ	110
ギフベニシダ	231
ギボウシラン	122
ギョウジャニンニク	68
キヨスミウツボ	234
キヨズミオオクジャク	76
キヨスミコケシノブ	48
キンセイラン	120
ギンバイソウ	54
キンラン	225
ギンラン	225
キンレイカ	103

[ク]

クゲヌマラン	179
クチナシグサ	160
クマガイソウ	71
クマツヅラ	99
クモノスシダ	185
クモラン	125
クリハラン	80
クリンソウ	95
クルマバハグマ	66
クルマムグラ	204
クロイヌノヒゲ	112
クロイヌノヒゲモドキ	247
クロガネモチ	199
クロカンバ	58
クロツバラ	59
クロヒナスゲ	236
クロベ	239
クロホシクサ	113
クロムヨウラン	122
クロモ	169
クロヤツシロラン	237

[コ]

コアツモリソウ	71
コアマモ	246
コイケマ	203
コイヌガラシ	143
コウガイモ	170
コウグイスカグラ	208
コウホネ	141
コウモリカズラ	193
コウリンカ	67
コオニユリ	216
コガネシダ	79
コカモメヅル	155

コガンピ	92
コギシギシ	82
コキツネノボタン	139
コキンバイ	56
コキンバイザサ	246
コケイラン	123
コケミズ	135
コケリンドウ	96
コゴメカゼクサ	248
コゴメヤナギ	188
コシガヤホシクサ	43
コジキイチゴ	90
コスブタ	245
コセリバオウレン	192
コタニワタリ	185
コタヌキモ	244
コツブヌマハリイ	176
コナミキ	234
コハシゴシダ	130
コハチジョウシダ	239
コハナヤスリ	126
コバノイシカグマ	184
コバノカナワラビ	128
コバノトンボソウ	254
コバノヒルムシロ	67
コハマギク	165
コヒロハハナヤスリ	126
コフタバラン	181
ゴマギ	209
ゴマクサ	101
ゴマノハグサ	160
コミヤマカタバミ	56
コメツツジ	62
コモウセンゴケ	87
ゴヨウツツジ	153

[サ]

サイゴクイノデ	78
サイコクヌカボシ	247
サイゴクベニシダ	76
サガミトリゲモ	108
サガミランモドキ	236
サギスゲ	119
サギソウ	73
サクライカグマ	129
サクラスミレ	150
サクラソウ	96
サクラバハハンノキ	81
ササバモ	171
サジオモダカ	214

サジラン	80
ザゼンソウ	221
サラサドウダン	94
サワオグルマ	168
サワシロギク	210
サワダツ	149
サワトンボ	72
サワリソウ	98
サンショウモ	81

[シ]

シオガマギク	63
シオクグ	176
ジガバチソウ	227
シキンカラマツ	86
シシラン	74
シズイ	177
シデシャジン	209
シナノキ	150
シナミズニラ	238
シノブ	185
シバナ	42
シバヤナギ	188
シムランジン	61
シャク	201
シャクジョウソウ	153
シュスラン	252
ジュンサイ	86
ジョウロウスゲ	223
シラカンバ	134
シラネワラビ	76
シラン	120
シロイヌノヒゲ	114
シロバナエンレイソウ	217
シロヤシオ	153
シロヨモギ	164
ジンバイソウ	228

[ス]

スギラン	47
スズマハリイ	251
スズサイコ	155
スズムシソウ	72
スズメノカタビラ	249
スズメハコベ	243
スズラン	173
ステゴビル	68
スナジスゲ	250
スナビキソウ	157
スハマソウ	85

スブタ	169
-----	-----

[セ]

セイトカスズムシソウ	253
セイトカヨシ	220
セキシヨウモ	170
セッコク	180
センウズモドキ	240
センダイタイゲキ	57
センダイハギ	38
ゼンテイカ	216
センニンモ	107

[ソ]

ソナレマツムシソウ	234
-----------	-----

[タ]

タイワンスゲ	249
タカクマヒキオコシ	205
タカサゴソウ	65
ダケカンバ	133
タキノアシ	195
タシロラン	236
タタラカンガレイ	177
タチクラマゴケ	238
タチコゴメグサ	40
タチスミレ	59
タチフウロ	148
タヌキマメ	146
タヌキモ	244
タマガワホトトギス	111
タムラソウ	213
タンキリマメ	147
タンザワサカネラン	253

[チ]

チャボイ	236
チャボイノデ	77
チュウゼンジスゲ	250
チョウジザクラ	196
チョウジソウ	97

[ツ]

ツガ	81
ツクシオオガヤツリ	251
ツクシクロイヌノヒゲ	247
ツクバウグイスカグラ	41
ツクバカモメヅル	40
ツクバグミ	199
ツクバスゲ	222

ツクバトウキ	39
ツクバナガシ	189
ツツイトモ	235
ツルカコソウ	99
ツルギキョウ	162
ツレサギソウ	181

[テ]

デンジソウ	50
-------	----

[ト]

トウキ	60
トウゴクヘラオモダカ	168
トキソウ	123
トキホコリ	82
トダスゲ	44
トチカガミ	170
トネテンツキ	119
トネハナヤスリ	74
トモエソウ	194
トリゲモ	109

[ナ]

ナガエミクリ	175
ナガバキソチドリ	253
ナガハシスミレ	92
ナガバノイシモチソウ	52
ナガバノイタチシダ	77
ナガバノウナギツカミ	136
ナガボノアカワレモコウ	90
ナガボノシロワレモコウ	145
ナガミノツルキケマン	194
ナツフジ	148
ナベナ	104
ナミキソウ	159
ナンキンナナカマド	91
ナンタイシダ	75
ナンブワチガイソウ	138

[ニ]

ニイガタガヤツリ	250
ニオイタデ	137
ニガカシュウ	217
ニセジュズネノキ	156
ニッコウシダ	131
ニッコウナツグミ	199
ニッポンイヌノヒゲ	219

[ヌ]

ヌカボタデ	136
-------	-----

ヌマアゼスゲ	116
ヌマクロボスゲ	117
ヌマゼリ	153
ヌマダイコン	64
ヌリトラノオ	48

【ネ】

ネコノシタ	168
ネジリカワツルモ	235
ネズミサシ	188

【ノ】

ノアズキ	197
ノウルシ	198
ノカラマツ	140
ノギラン	172
ノグサ	225
ノコギリシダ	79
ノコギリソウ	163
ノジトラノオ	95
ノダイオウ	137
ノタヌキモ	243
ノニガナ	211
ノハナショウブ	218
ノビネチドリ	45

【ハ】

バアソブ	162
バイカモ	51
ハイチゴザサ	174
ハイハマボス	39
ハイホラゴケ	184
ハクウンラン	181
ハクサンハタザオ	142
ハシバミ	134
ハシリドコロ	101
ハスノハカズラ	232
ハタザオ	143
ハチジョウベニシダ	231
ハナハタザオ	53
ハナビゼリ	200
ハナムグラ	156
ハバヤマボクチ	167
ハマウツボ	161
ハマカキラン	226
ハマギク	166
ハマナス	145
ハマナデシコ	190
ハマハタザオ	142
ハマハナヤスリ	127

ハマビシ	39
ハマボウフウ	201
ハマホラシノブ	36
ハヤザキヒョウタンボク	102
ハルニレ	135
ハンゴンソウ	213

【ヒ】

ヒイラギソウ	157
ヒエスゲ	44
ヒオウギ	173
ヒカゲツツジ	95
ヒカゲワラビ	78
ヒキオコシ	205
ヒキノカサ	140
ヒゲシバ	221
ヒシモドキ	234
ヒタチクマガイソウ	71
ヒツジグサ	86
ヒトツバ	49
ヒトツバテンナンショウ	115
ヒトツバハギ	57
ヒトツボクロ	229
ヒトモトススキ	118
ヒナギキョウ	104
ヒナザサ	69
ヒナノカンザシ	58
ヒナノキンチャク	58
ヒナノシャクジョウ	247
ヒナラン	70
ヒナワチガイソウ	83
ヒメアブラススキ	248
ヒメアマナ	69
ヒメイチゲ	138
ヒメウズ	85
ヒメカナワラビ	130
ヒメコヌカグサ	219
ヒメコマツ	133
ヒメサジラン	49
ヒメザゼンソウ	221
ヒメシオン	164
ヒメシャガ	112
ヒメシロアサザ	233
ヒメスゲ	176
ヒメタデ	240
ヒメタヌキモ	244
ヒメドコロ	111
ヒメトラノオ	41
ヒメナエ	96
ヒメナミキ	206

ヒメバイカモ	51
ヒメハッカ	158
ヒメヒゴタイ	66
ヒメビシ	59
ヒメフタバラン	46
ヒメマイヅルソウ	173
ヒメマツカサススキ	251
ヒメミクリ	116
ヒメミズニラ	238
ヒメミソハギ	200
ヒメミヤマスミレ	241
ヒメレンゲ	88
ビロードシダ	187
ビロードテンツキ	224
ヒロハノアマナ	235
ヒロハノイヌノヒゲ	218
ヒロハノエビモ	246
ヒロハノカワラサイコ	241
ヒンジモ	43

【フ】

フウラン	72
フクシマシャジン	209
フクジュソウ	84
フクロダガヤ	115
フサモ	93
フジキ	196
フシグロセンノウ	191
フジシダ	231
フジナデシコ	190
フジバカマ	165
フトヒルムシロ	67
フナバラソウ	97
フモトカグマ	230
フユザンショウ	198

【ヘ】

ベニシュスラン	120
ベニバナヤマシャクヤク	87
ヘラシダ	131
ベンケイヤワラスゲ	235

【ホ】

ホクリクムヨウラン	121
ホザキノミミカキグサ	63
ホザキヤドリギ	37
ホシクサ	112
ホシザキユキノシタ	55
ホソイノデ	77
ホソバアカバナ	233

ホソパイヌタデ	189
ホソバオグルマ	106
ホソバカナワラビ	128
ホソバノアマナ	110
ホタルサイコ	152
ホッスモ	108
ホツツジ	202
ホテイシダ	132
ホトトギス	111
ホロマンノコギリソウ	41

[マ]

マイサギソウ	123
マイヅルソウ	216
マイヅルテンナンショウ	70
マキエハギ	147
マシカクイ	119
マダイオウ	240
マツグミ	240
マツバニンジン	57
マツバラ	47
マツムシソウ	64
マツモ	193
マツラン	124
マメヅタラン	178
マヤラン	179
マルバオモダカ	42
マルバシモツケ	38
マルバダケブキ	166
マルバトウキ	94
マルバヌスビトハギ	197
マルバノサウトウガラシ	159
マルバベニシダ	186
マルミノウルシ	91
マルミノヤマゴボウ	83
マンネンスギ	126

[ミ]

ミカワシンジュガヤ	251
ミクリ	222
ミコシギク	65
ミシマサイコ	94
ミズアオイ	218
ミズオオバコ	215
ミズオトギリ	194
ミズキカシグサ	151
ミズキンバイ	93
ミズタカモジ	248
ミズチドリ	228
ミズトラノオ	100

ミズトンボ	121
ミズニラ	183
ミズニラモドキ	238
ミズネコノオ	100
ミズヒキモ	245
ミズマツバ	150
ミズユキノシタ	152
ミゾコウジュ	206
ミチノクナシ	241
ミチノクフクジュソウ	84
ミツガシワ	62
ミノボロ	248
ミミカキグサ	102
ミヤコアザミ	166
ミヤコヤブソテツ	231
ミヤマエンレイソウ	217
ミヤマカラマツ	193
ミヤマザクラ	89
ミヤマシダ	187
ミヤマスカシユリ	110
ミヤマタニワタシ	198
ミヤマツチトリモチ	82
ミヤマトベラ	56
ミヤマナミキ	206
ミヤマニガウリ	242
ミヤマニンジン	60
ミヤマノキシノブ	132
ミヤマママコナ	207
ミヤマヤブニンジン	233
ミヤマワラビ	186

[ム]

ムカゴソウ	180
ムカゴネコノメ	195
ムギラン	178
ムサシアブミ	115
ムサシモ	68
ムジナモ	38
ムシャリンドウ	243
ムツオレグサ	219
ムヨウラン	226
ムラサキ	62
ムラサキセンブリ	242
ムラサキミミカキグサ	64

[メ]

メヤブソテツ	75
--------	----

[モ]

モウセンゴケ	142
--------	-----

モミラン	124
モメンヅル	241
モリアザミ	105
モリイバラ	145

[ヤ]

ヤガミスゲ	223
ヤグルマソウ	89
ヤシャゼンマイ	183
ヤシャビシヤク	55
ヤチスギラン	36
ヤナギスブタ	214
ヤナギタンポポ	105
ヤナギトラノオ	154
ヤナギヌカボ	136
ヤナギモ	215
ヤハズハハコ	104
ヤブムグラ	40
ヤマウツボ	160
ヤマクボスゲ	223
ヤマガルマ	138
ヤマジソ	158
ヤマシヤクヤク	141
ヤマソテツ	230
ヤマタイミンガサ	212
ヤマトキソウ	124
ヤマトグサ	60
ヤマトホシクサ	113
ヤマトミクリ	175
ヤマブキソウ	195
ヤマホオズキ	63
ヤマラッキョウ	215
ヤワタソウ	54

[ユ]

ユウシュンラン	179
---------	-----

[ヨ]

ヨウラクラン	227
ヨツバハギ	147
ヨツバヒヨドリ	105

[リ]

リュウキンカ	37
リュウノヒゲモ	107
リンボク	144
ルリソウ	98

[レ]

レンゲショウマ	139
---------	-----

レンゲツツジ.....202
レンリソウ.....197

[ワ]

ワダソウ.....137
ワタラセツリフネソウ.....232
ワチガイソウ..... 83

茨城における
絶滅のおそれのある野生生物
植物編

2012年改訂版
(茨城県版レッドデータブック)

発行	平成25年3月
編集・発行	茨城県生活環境部環境政策課 〒310-8555 水戸市笠原町978番6 TEL. 029-301-1111 (代表)
印刷所	山三印刷株式会社 〒311-4153 水戸市河和田町4433-33 TEL. 029-252-8481



RED DATA BOOK 2012 IBARAKI